臺灣日日新報
本日八頁
編輯兼發行人 佐々木齊
發行所 臺北市京町四丁目卅二番地 臺灣日日新報社
本紙定價 一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及支那送料不要）
廣告料 普通欄一行十五字 壹圓 特別 同 貳圓 記事割込一行 同 五拾圓
振替口座 臺北一〇番
電話 代表五八〇一 編輯 二三〇五三 二二二六

元旦に發會式
濟南の治安維持會

【濟南一日發同盟】一九二〇年以來七年間國民黨の桎梏下に置かれてゐた濟南市民は皇軍の入城するや歡呼を以て蔣國民政府の羈絆より脫すべく各界の有力者の間に治安維持會結成の準備が進められつゝあつたが、漸やく會長馬良、副會長李伯成氏以下二、三委員の決定を見たので遂に元旦の佳日を期し濟南治安維持會發會式は實業界、宗教界、學界其他各界の代表者約三百名出席の下に午前十一時開會、馬會長の就任挨拶に次いで治安維持會結成の宣言を爲したる後祝宴に移り午後一時散會した

新政權を絕對に支持

【濟南一日發同盟】濟南治安維持會は成立發會式後直ちに北京の中華民國臨時政府に對し國民黨政府の羈絆を脫し新たに濟南治安維持會を結成今後新政府を絕對に支持する旨の通電を發した

南京でも發會式

【南京一日發同盟】抗日容共の國民黨政權と絕縁し親日防共を標榜した南京治安維持會は時しも元旦の吉日を期し一日午後一時から鼓樓において盛大な發會式を擧行し玆に舊首都南京は新たなる建設の第一歩を踏出した

上海のテロ事件は
租界當局の警戒不備
我方は斷乎たる態度

【上海一日發同盟】共同租界及びロビンソン路のテロ事件は租界當局の警戒不備を暴露したもので十二月三日南京路事件後楠本大佐、工部局ゼラード警視總監との間に取り交された覺書に基き我當局は斷乎たる態度を以て臨むものと見られる

公大第三工廠に手榴彈

【上海一日發同盟】一日午前十一時五十分頃公大第三工廠正門前の道路上より同工廠內に向つて約三十名の便衣隊が手榴彈三發を投擲し抗日傳單多數を撒布して逃走した事件があつたが何れも建物には届かず二發は道路上で炸裂し一發は不發に終り附近に居つた支那人子供二名が負傷した

元日の賑ひも何處へやら

【上海一日發同盟】手榴彈事件の現場は福建路と漢口路の交叉點で事件發生直ちにこの一角に嚴重な警備が布かれ交叉點を中心に周圍二丁は交通を遮斷し元日の賑ひも何處へやら物々しい緊張だ、馳せつけた我憲兵が午後一時工部局巡査とともに實地檢證を開始した、我兵の負傷した地點には血痕が點々と滴つて居り、又事件前から路上に置かれてあつた工部局の自動車には八箇の彈痕があり、夫等は白墨でマークされて不祥事の跡を生々しく示してゐる、集つた外人記者連も眉を顰めて支那便衣隊の不法行爲を非難してゐる

工部局が布告

【上海一日發同盟】租界における反日的事件の頻發に鑑み共同租界工部局は一日夕刻次の如き布告を發した

一、何人と雖も租界內の軍隊を攻擊する者は當該軍隊に引渡さるべし

二、租界內において武器に依る犯罪を犯す者は租界の庇護を拒絕され租界より放逐する

三、租界警察は無免許武器搜查の爲めには公共たると私人たるとを問はず總ての家屋內を搜查する權利を有す

四、テロリスト逮捕に導く情報を當局に提供したる者に對しては五千弗までの賞金を與ふ

五、無免許武器の捕獲に導く情報を提供せる者には相當巨額の賞金を與ふべし

上海航路を充實
郵船が優秀船を新造

【東京一日發同盟】日本郵船會社では現在上海航路の定期船として四千五百噸型の貨物船四隻の新造を行つてゐるが、今回更に日支往來客の增加を見越し總噸數七千噸の優秀快速客船一隻を新造することに決した、斯くて同社の上海定期船は從來の使用船と合せ貨物船十一隻、快速船三隻、合計總噸數五万七千四百噸に達し阪神上海間隔日、橫濱上海間四日目、長崎上海間每週三回就航となる豫定である

松尾氏が繰上當選

【函館三十一日發同盟】北海道第四區選出民政黨代議士岡田春夫氏死去に依る繰上補充の選擧會は三十日開催政友會の松尾孝之氏の當選が決定した

『日本軍の勝利を衷心から稱讚する』
伊首相に代つてガイダ氏から
新年のメッセージを寄せ來る

ヴイルジニオ・ガイーダ氏は政府の機關紙「ジオルナーレ・デイタリア」の主筆として、伊太利においては非常に權威をもち、ムッソリニの信頼厚く、彼の言說は伊太利外務省を代表せるものといはれてゐる、尙ほ本原稿はムッソリニ總裁に代りて致されたるものである

【ローマ三十日發特電】先づ第一にイタリー全國民は支那にかける日本軍の勝利に輝く前進を衷心より稱讚するものである

この前進は支那國民の三つの傳說、即ち宗教、家族制度及び財産制度を脅威しつゝある共產主義の危險を防止するところの、アジア大陸への文明の進軍を意味するものである、それは又日本の正しき權益を確認するのみならず、支那に對する他の列強の不法なる侵略を更に容易に防ぎ得るところの新しき政治組織の創造をも意味するものである

今回の日支事變に關聯して世界の列強は徹底的に反對の二つのグループに分たれた、而して此分離對立は失敗に終つた、過般のブリユッセル會議の騷々しい論爭に於て示された如く、全く列強の在支權益の質的相違によつて醸されたものである、所謂三大民主主義國英、米、佛は今や支那の對日抵抗を鼓舞激勵し、「罪なき犧牲者」を「侵略者」の手から救助せんとする協議を再び開始してゐる、然しながら彼等は從來の彼等の對支政策が何よりも先づ支那の財政金融の支配及び政治的支配を目差して來たことには一言も觸れず、又抗日支那援助の目的は彼等が支那から掠び取つた既得權益の擁護以外の何ものでもないと云ふことには一言も觸れはせぬ

支那に特殊權益を有せず而も世界の平和、文明並に世界の發展に對して最も忠實な協力者の一つである我イタリーは、支那政府に對して速かに日本と直接交涉し和睦する樣勸告した、ブリユッセル會議の第一日目に於て勸告し又直接南京政府に對しても勸告したのである、我等は知つてゐる、日本がアジア大陸に於て大なる權益を有し更に文化經濟各方面に於て止むに止まれぬ大陸への膨脹性をもつてゐることを、又日本は支那と共存共榮の方策を保持して居り、支那がこれを諒解し更に日本が強大なる軍隊と財力とをもつてゐることをよく認識したならば、彼等にとつて致命的とさへ見られる今日の試練を未然に避け得たことを

我等は日本の正しき主義政策に對して滿腔の同情を示すと共に支那國民の利益に對しても人道的立場から十分の考慮を加へて彼等に勸告したのである、然るに支那は外國の銀行家やスペキユレイターの煽動に乘ぜられる一方、ソ聯の共產主義の[illegible]に訳もなく降伏してアジアの善隣との間に兄弟としての堅き契りを結ぶことを拒否した、そして救ふべからざる錯誤と混亂へ突入して了つたのだ

イタリーは支那領土における日本の實際行動を以て一九三七年十一月六日の日獨伊防共協定により締約された日本の世界平和と文明とに對する使命だと考へてゐる、ソ聯とフランスとは今や軍資、武器、軍隊を供給してスペイン赤化革命を遂行せんと目論んでゐるが獨伊兩國はこの陰謀を粉碎すべくフランコ將軍の政府を積極的に援助してゐる、支那に於ける日本の行動は我等のこの協同と並行するものである、スペインを完全な破滅から救ひ近隣のラテン民族の文明的なる平和を保持せしめ、又列國の最重要なる交通路たる地中海から、赤露の出店の脅威を除去することは又我等の使命である

世界の文化に至大の關係ある日伊兩國のこの並行せる行動は日獨伊防共協定に對し更に歷史的且つ實質的なる意義を與へるものだ、又兩國の並行せる行動は兩國間の理想的且つ協力的結合を一層親密ならしめる、兩國の地位及びその國際政策は又其結合を以つて一層強化されるのである

古き歷史を堅持しつつ而も永遠に若くして強きものを持ち續け來た我等の前衛（フオーア・ガード）的行動に對し他の國家集團は今や我等の膨脹と合法的權力とに極力反對せんとしてゐる

斯くて我等兩國民は一層強くなり一層軍備を固めて共同の利益を死守せねばならぬ（寫眞はガイダ氏）

蒙古、察哈爾など何れ合流しよう
喜田少將と外人記者の一問一答

【北京一日發同盟】喜多誠一少將は三十日在京外人記者團と會見、極めて率直且つ懇切に中華民國臨時政府誕生の必然性と軍の立場を說明した後、外人記者と左の如き一問一答を行つた

問 臨時政府は何時正式政府としての體容を整へるであらうか

答 新政府は準備を急ぎなるべく早くその時期に到達するやう努力してゐる樣だ

問 正式政府の形態如何

答 目下研究中の樣だ、はつきりしてはゐない樣だ

問 蒙古、察哈爾との關係はどうなるか

答 理想を同じうしたものは何れ合流することになると思ふ

問 日本政府は正式政府になつた曉これを承認する意思があるか

答 これは東京政府の決定すべき問題である、自分個人の意見では當然承認するものと考へてゐる

問 財政的の基礎如何

答 從來關稅、印紙收入が一億二三千万円に達してゐるが舊政府はこれを殆んど軍費に使つてゐた、新政府は舊政權の如く軍隊を有してゐない、保安隊等を置くだけと思はれてゐるから收入の大部分が行政費として建設的事業に使はれることとなるであらう、從つて財政は相當強固になるものと考へられる

問 舊政權時代からの外債は新政府でこれを認めるか

答 新政府は內債も容認してゐる、外國の裁判、權益は勿論尊重するであらう、外國の資本をも喜んで迎へるであらう

問 治外法權は認めるか

答 勿論これを認めるであらう

宮中の拜賀

【東京二日發同盟】二日 天皇陛下には午前八時晴御服に著かせられ後 皇后陛下と御揃ひにて各皇族方にも扈從せられて午前十時、同十一時の二度に亙り正殿に出御、伯子男爵を始め宮中席次第三階第二十八以下其の他有資格者の拜賀を受けさせられ午後一時からは正七位以下有位帶勳者等參賀者は相次いで參內した

青島の陷落は
最早時間の問題
いくら抵抗しても

【上海二日發同盟】濟南が陷落し膠濟線の大半が我軍の手中に歸した今日青島は事實上軍事的價値を喪失したも同然で、假令支那軍が死物狂ひの抵抗を試みるとも既に勝敗は確定的で青島の陷落も最早時間の問題と見らるるに至つた

博山を占領

【濟南一日發同盟】淄川を拔き博山に向け進擊中の石田部隊は三十日午後九時博山を占領した、博山炭礦は支那軍に爆破され、邦人二百八十九名の家屋は餘すところなく掠奪放火されてゐた

肥城に入城

【濟南一日發同盟】沼田部隊は徹夜の强行軍で前進一日午後一時三十分肥城に入城した

泰安、肥城を攻略

【東京二日發同盟】大本營陸軍部發表、二日午前十一時 濟南を占領し續いて敵を急追中なりし我が部隊は昨一月一日午後一時泰安及び肥城を攻略せり

力強き年賀の交換

皇軍万歲の元旦を迎へ小林總督と古莊軍司令官は一日午前十時五十分から兩官邸を交互に訪問し軍官一致以て陛下の非常時局を打開すべく力強き年賀の挨拶を交換した（寫眞は小林總督と古莊軍司令官の年賀の挨拶交換）

支那に多大の失望を與へた
日ソ漁業條約の延長

【東京一日發同盟】現行日ソ漁業條約は三十一日を以て滿期となるので、帝國政府は本年一月一日以降北洋にある我が漁業權益の行使を律すべき新條約締結に關して折衝を續けてゐたが、十二月二十一日の重光大使、ストモニアコフ次長會談にて現行條約を更に一ヶ年延長することになり國內手續も完了したので三十日午前二時半（日本時刻）モスクワに於いて重光大使、ストモニアコフ次長との間に暫定協定延長の議定書に正式調印を了した

【東京一日發同盟】今次漁業條約の調印は暫定協定であつてもソ聯政府が我國に積極的に拘束する意思を有しないことの證左である、特に時期が支那事變の眞只中に成立したことはソ聯の積極的援助を期待した支那にとり多大の失望を與へてゐることは免れぬ

國府乘取りに
愈よ乘出す
共產黨が時局宣言

【香港一日發同盟】中國共產黨は去る十七日發表された蔣介石の「全國民衆に告ぐるの書」中に述べてゐる抗戰目的貫徹、國家民族最後の勝利獲得の趣旨に全幅の同意を表明し去る二十五日附で共產黨中央委員會より左の時局宣言を發表し注目を惹いてゐる

中國共產黨は全國同胞に告ぐ、我國の抗戰は今や最も困難な段階に立つ、部分的領土、中心都市の喪失は軍事上の成敗を[illegible]するものに非ず、目下の難關は兵力の不足に非ずして武裝の不足と財政の困難とにあり、今や時局救濟の道は抗日民族統一戰線の擴大強化にあり、即ち國、共兩黨合作を強固にし親密の度を加へるを以て民族統一戰線擴大強化の眼目と考へ、和衷協同建國に當り最後の勝利を獲得する爲めには左の工作を實現せねばならぬ

一、全國の武力、人力、智力、財力、物力を動員して長期抗戰遊擊戰法に依つて敵地への侵入を防止す

二、國民革命軍を擴大強化し政治の武裝組織において現在の軍隊を強化し新部隊を編制す

三、國民政府を充實強化、各黨派の有力者を政府の工作に參加せしめる

四、國防經濟政策たる軍事工業、交通政策を速かに實現する

五、民衆組織を動員擴大し軍隊及び政府と協力せしめ漢奸やトロツキースト分子の根絕を期す

六、國際的宣傳機能を擴大し外國の援助を增加す

右宣言は愈々中國共產黨が國民政府の徹底的敗戰の機目に附け込み長期抗戰に名を借りて國民政府乘取りの全面的乘出しを意味するものとして重大視されてゐる

廣東の全民衆が武裝抗戰

【香港一日發同盟】廣東の黨政軍各當局は既に中央の命で全民衆の武裝抗戰を決定し實行に移すことになつたが、更に去る二十八日附で民衆開放のため集會結社を自由ならしめる旨の訓令を發したので愈々本格的活動に入ることとなり當地に在る蔣光鼐、蔡廷鍇等は數日中に廣東に入り余漢謀と協力して民衆抗戰政策の實施に當ることとなつた、廣東文化團體も數万の人民戰線派巨頭を迎へて極めて活發な活動を續けつゝある

蔣の期待外る
誤射事件が解決して

【東京一日發同盟】英米艦船誤射事件は我方の措置に滿足した外交的處置と誠意ある調査報告と相俟つて事件の眞相と我方の意圖が漸次明確となるに從つて列國の輿論も我國の態度を諒とするに至り、二十六日先づアメリカ側との間に解決を見るに至り、次いで三十一日にはイギリス側も我方の回答に大體滿足した旨を回答し來つたので結局パネー、レデイバード兩號事件も關係諸國政府の冷靜な判斷と適切なる措置とに依つて大事に至らずして円滿なる解決を見るに至つた、而して今次の誤射事件勃發とともに支那側は問題の紛糾と日本側の國際的立場の不利に陷ることを內心期待し、これに依る歐米の干涉を策した蔣介石政權の意圖も[illegible]、我方の事變當初からの主張である極東の問題は極東で解決すべきであるとの方針は歐米列國の識者ら今事變の進展につれて次第に理解納得し、この歐米列國の新たなる極東觀の發生に依つて今次の誤射事件が円滿解決を見た今日、蔣介石も遂に[illegible]

我が家で新年
復歸を許されて

【上海一日發同盟】上海の虹口、楊樹浦地區の居住者復歸許可と共に滬西方面も二十一日から復歸が許されたので三十一日蘇州河外、支人は我が憲兵隊から發給した許可證を手に共同、フランス兩租界から續々荷物を持つて歸宅しつゝある、これで虹口、楊樹浦、滬西を通じ同方面の外、支人は懷かしの我が家で新年を迎へ何れも喜々として復興にいそしんでゐる

人事

▲松方正熊氏（帝糖社長）二日來臺、即日新竹へ

▲相馬半治氏（明糖社長）九日來臺の由

▲柳木治[illegible]氏（南洋興發重役）二日來臺（鐵道ホテル）

▲日向利兵衛氏（東洋海上火災重役）夫人同伴二日來臺（鐵道ホテル）

▲木原均氏（京大教授）二日南部より來北（鐵道ホテル）九日內地へ

▲池田又四郎氏（[illegible]）元日發の飛行機にて上京

天無口

御用納めは東京でやつて、お正月は台灣で迎へると云ふ、時局に相應しいレコードを作つた森岡長官、その御用納めと云ふのも名のみで、年末年始ぶッ通しに多端な政務事務を裁いてゐるが、中にも明年度台灣[illegible]中のピカ一である米穀管理案に就ての發表を、大晦日にやつてのけたのは、文字通り歲末休みなど拔きにした猛烈振り▲アノ率直で明朗な調子の談話を見て、これまで同案に對して疑心暗鬼、揣摩臆測を逞しうしてカレコレ噂をしてゐた連中も、すつかり安心、安堵のうちに朗かな新春を迎へることとなつたのは嬉しい▲同案の趣旨に對しては農林省と意見の一致を見たが、ただ管理米の內地市場に於ける販賣方法に關して「意見の對立を來し」と淡々と語つてゐるところ、些かの飾り氣なく、堂々として自信に滿ちてゐる所が感じがいい、あれほどの案をどかッとぶッつけられたのには、これまで「米の事なら……」と自任してゐた農林省方面にはかなりの衝動であつたかも知れぬ、ある意味では狼狽であつたかも知れぬ▲それは小林總督の下にかける台灣が、各方面に亙つて着々革新的治績を擧げてゐる事に就ては內地でも既に之を認めてゐるが、米穀管理案の如き大モノを然かも內地に先鞭をつけて持出したのだから確かに相當なものであつたに相違ない▲この案で縱斷した田端殖產局長は二日歸任、同じく嶺田財務局長は六日に歸る筈だから、これで久々振りに小林總督下の首腦部が全部揃ふこととなる、森岡長官は十四、五日頃迄こちらで、それから休會明け議會に間に合ふやうに再び上京するから、それまでに總督府首腦部總揃ひのお正月。

明けましておめでたうございます
主婦之友 新年號
遂に雜誌界空前の賣行記錄を作りました
大增刷賣切迫る
早くお求めください!!

新春第一の豪華讀物揃ひ!!

人生戀すれば
憂患多し。戀せざるもまた憂患多きを…世にも稀な美貌紳士と世にも類なき近代的美女…そこに赤い情炎が燃えずにはゐない、熱い血潮が渦かずにはゐない…果然、文壇近來の大熱作、雄篇火を吐き、嵐捲き起すばかりの素晴らしさ!! 面白さ!! 新春の大歡呼!! 早く〳〵熱讀ください!!!

日本一の大家の人氣作家の日本一面白い熱狂小說八陣

大熱狂小說 結婚天氣圖 菊池寬
大悲劇小說 吾亦紅 久米正雄
悲劇小說 緋の蜘蛛 片岡鐵兵
悲劇小說 炎の薔薇 石川達三
戀愛ばかりが小說ではない この感激この熱淚
大感激小說 戰を捲起した小說 山本有三
大熱狂小說 妻の場合 吉屋信子
感動小說 春園 橫光利一
[illegible]名劇
大評判小說 人肌觀音 小島政二郎
大人氣小說 母戀鳥 吉川英治
新春第一の爆笑"笑と淚"あるこの感動
感激小說 胡椒息子 獅子文六
爆笑小說 花嫁愛情戰術 中野實
大豪華附錄に大歡呼!!
大評判附錄 婦人一生の幸運占ひ 松井桂陰
大評判附錄 日本最初の新らしい和服裁縫秘訣 和服早縫大全集
大評判附錄 全部新發表の家庭料理全集 冬の和洋料理千種
早く早く賣切迫る大增刷
この外評判記事ギッシリ!!
九十錢（送料十九錢） 主婦之友社 東京・神田（振替東京一八〇）

經濟ページ
今年の年頭觀測

非常時局收拾とわが國財政の前途
問題の重點は事態の復員策

京大教授經濟學博士　汐見三郎

（承前）我國の一般會計豫算が十二年度に於て二十九億円であつたものが非常事變勃發のため二十五億円を增し合計五十四億円になつたと言ふことを心配してゐる人もある、勿論我國に於て二十五億円の經費の增したと言ふことは豫算の尠からざる膨脹である、併し我國には一般會計二十八億円の他に三十四の特別會計があつてそれを合計し差引すると結局六十億円位の豫算に上つて居たのである、その他に地方財政十九億円を加へ差引勘定して見ると約八十億円の財政の幅を有して居たのである、ところが**今度の支那事變によつて臨時軍事費特別會計二十五億圓を增すことによつて百五億圓となつたのである**。我国の財政の前途に對しかなり悲觀論が行はれ一般會計の倍の經費を投ずることによつて、日本の財政經濟は破綻するやうに考へて居た人も外國の識者の中には尠からず存して居たのである、然るに事変が勃發して見ると影響は甚だ少ないのである。これは一つは我国民が愛國的行動に出た結果であるが、他面は外國の識者が我が一般會計のみに注目し特別會計地方財政を考へなかつた結果である。臨時軍事費特別會計は我が国家財政地方財政全般に通じて考へて見ると約三割の增額となつてゐるに過ぎないのである、勿論臨時軍事費特別會計が餘り膨脹しないことが望ましい事ではあるが、その財界に及ぼす影響が世間で思つて居る程過大のものでない事をこの際明らかにして置きたいと思ふのである。然し何分にも二十五億円の經費のことであり、又今後相當伸びる餘地のあるものであるから国民はこれに對して十分の努力を拂ひこれらの經費の支出が禍を貽さないやうに努める必要がある。これには前述の財政の積極性と消極性とが巧に調和することが必要である。

中央地方に通ずる税制の根本的改革を行はないまでも或る程度の增税をせねばならぬことは前述した通りである、これは我が經濟界から物價の急騰を避ける意味から必要であるが同時に日本の財政を安固にする上から見ても必要なことである、ドイツ人が曾つて世界の租税負担を研究して英佛獨が国民所得の一割五分見當米国が一割一分見當、日本が一割五分見當と計算した事がある、我國の租税は臨時租税增徴法と北支事件特別税法とを併せて考へ、更に地方税をも考慮に入れると約二十四億円となるのである、從つて二億円の增税をすることは八分一の增税であり、五億円の增税をすることは約五分一の增税でありこれを外國の例に徴するに米国を除いては決して重い租税負担と言ふことが出來ない、勿論租税負担は輕い方がよいのであつて必要のない經費を膨脹させて租税負担を重くする如き事は極力これを避けねばならぬ、然し我国は今や非常時局に直面してゐる、血税を拂つてゐる人が戰場に居る、銃後で働いてゐる我々としてはその負担力に應じて相當の貢獻を國家のためにしなければならぬ、これが即ち增税である、非常時の財政は専ら公債によつてこれを賄ふべきことは論を俟たない、しかし增加公債の利息だけでも增税によることは財政の常識となつてゐることである

時局が長引くと非常時が平常化して來ることになる、從つて時局に對する財政政策も一時凌ぎの非常時財政より永遠的の平常時財政に移行しなければならぬ、非常時財政の平常化が即ちこれである、これがためには經常費は經常收入で賄つて行くと言ふ原則が教義の財政にとり必要である、勞增税の問題はこの意味に於ても缺くべからざるものと信ずる、同時に廣義の財政に對しての心構へが必要となつて來る、北支上海の事態が平常化する時は輸出貿易を奨勵して國際收支の均衡を維持する事が如何なる視角から見ても重要である

事變勃發に際し我が財政は極めて鮮かなスタートを切つて之に臨む事が出來た、事変の收拾即ち復員に當つても財務當局の努力により我が財政の方向を誤らせたくないのである、そして此の目的を達する為めには單に財務當局が全力を盡さざるばかりでなく国民が挙つて之を支持せねばならぬ、我が財政問題を大藏大臣の財政と考へずに国民全體に課せられたる大問題として之を扱ふ所に、時局克服の鍵が秘められてゐる

東亞の將來と日本の大使命

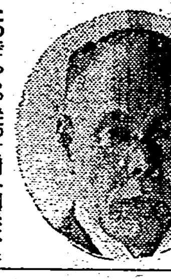
滿鐵總裁　松岡洋右

支那事變勃發以來、我が国の不擴大主義に基く時局防止の努力も遂に空しく、多年培はれたる支那側の抗日意識の激する所擴大を免れずして全支に波及し**日支兩國**は全面的衝突交戰状態を演出するに至つた。爾來我が皇軍の愛國の至誠と比類なき苦鬪に依り、西は綏遠より長驅して山西省を攻略し、南は支那の中樞上海を陥れ、国民政府首都南京を衝きかがやかしき戰勝を獲得しつつある。その決意は、孫子の所謂戰ひ勝つものは勝つて而して後に戰ふの慨を示し、その神速にして勇猛なる進軍は實に九天の上を行くのである。顧みるに世界大戰以來、國際社會の重要なる局面は大西洋より太平洋に移行し、歐洲を樞軸として動きつつあつた紐帶は、英国を先頭として**東亞大陸**の天地に瀬の如く殺到し來つたのである。日本は自然的地位上又國際的經濟關係上早くより極東の重要地を占有せる支那と最も密接不離なる關係にあつたのであるが、大戰後急激にその國運を伸張し、特にその經濟力に於ては格段の進展を示し、支那、南洋、印度を通じての所謂東亞大陸の盟主たる地位を築くに至つた。然るに支那は此の日本に對する傳統的以夷制夷の政策を以て臨むと共に、惡辣なる手段に依る排日の宣傳につとめ、特に抗日の訓練に至つては誠に熾烈を極め最近では對日**即時開戰**にすら盲進しつつあつたのである。かかる情勢をこの儘放置するに於ては、日本の優秀なる勤勉と努力に依つて築きあげたる東亞の安定勢力を根柢より覆へし、東洋を挙げて列国の侵略の對象たらしめてしまふことは火を睹るよりも明らかなることである。しかも此の排日抗日たるやその依つて來る所深く且つ遠く、それらの背後には複雜なる國際關係も錯綜して居るのである。而も南京政權の首腦者は依然として日本の東亞に於ける安定勢力たるを認識せず、たのむべからざる外力に頼り彼等に使嗾され、懷柔せられ徒に抗日を空しうして長期抵抗を豫策しつつあるものの如くであるが、日本は此の際徹底的に**抗日政策**を打破し、東洋平和の為抜本的解決を計らなければならぬ秋に臨んでゐる。今や膺懲の鉄鎚は全支の抗日分子に向つて加へられ、陸に海に空に忠勇なる皇軍はあらゆる辛酸を忍びつつ、全国民の熱誠なる信頼の下に勇敢無比の行動をつづけ、その鬼神をも泣かしむる進軍は世界的驚嘆の的となつてゐる。而してこの敢然起つた日本の姿こそ、南京政權を抗日より離脱せしめ、それを縛する列国の反日的迷夢より開放するものにして實に國際正義實現の雄々しき姿である。謂ふ迄もなく日本の鉄鎚投下の目的は戰爭絶滅の為の正義の戰ひであり、それの對象は支那の抗日のそれであつて支那民族全部ではない。悠久なる歴史の示すが如く**支那民族**と我が国とは千古結んで離けないといふやうな怨恨をもつたことは未だ嘗て經驗しない所である。實に支那民族と我が国とは有無相通じ、能くその文化の交歡をなしつつ共にアジヤの大国として共存共榮を計らねばならぬ歴史的運命にあるのである。即ち徹底的膺懲の後に來るものこそ我々の待望久しき光輝ある日支提携の眞實の姿でなければならぬ。日本との提携なくして支那の政治、經濟、社會、文化の眞の發展は期待されないのであつて、この平凡なる眞理を忘却せる分子が悉く掃蕩された時はじめて両國の輝しき親善関係は結ばれるのである。かくして眞に止むを得ざる手段として皇軍の威力を以て彼等の反省を促してゐるのであるが固より**我が國は**再度に亙つて宣明せる如く何等支那に向つて領土的野心を有せず、又これを列國のそれの如く利潤を追ひ、利益を求むる植民地化せんとするものでもない。このことは支那民衆に充分理解してもらひたいのであるかつて世界に冠たる文化を開拓せる支那四億の民衆は今後も亦最高文化の足跡を残し得る潜勢力を有してゐるのである。しかもこのことは實に東洋民族の確乎たる提携の下にのみ開化され実を結ばれることを自覺しなければならない。而してこの東洋民族の大同團結の中核を為すものは云ふ迄もなく日本と支那と両国民の感激に満ちたる固き握手に俟つ以外にはあり得ないのである。これこそ日支兩国民に負はされたる世界的使命でなくてなんであらう。ひるがへつて我が日本は、日清、日露の兩役を經て我が**大陸政策**の大理想を確立し、これが實現に幾多の波紋を描きつつも着々とその成果を收め、遂に滿洲帝国建設の大事業を果し、その經營に多大の援助と努力を拂ひつつ、今や飛躍的發展を示しつつあるは明らかなる事實である。而して今次事變を契機として日支兩国の共存共榮の關係を確立し負はされたる世界的使命を果さねばならぬのであるがこれには支那民衆を抗日侮日の迷夢より覺醒せしめ共同防共の實を擧げなければならぬ。即ち内に於ては国家組織を根柢より破壊し外に對しては人類平和を攪亂するコミンテルンの害毒を防止せねばならぬのである。日本は茲にして一昨年は獨逸と**防共協定**を締結し、又最近伊太利とその意を同じうしここに日獨伊三国相提携して相互に人類永遠の平和と幸福を計らんと意圖しつつある。かくて日本は東亞の安定勢力として宏遠の理想を以て聊かの微塵をもせず道義實現に向つて毅然として邁進する時、東亞永遠の平和は築かれるのであつて、將來世界の人類は挙げて我が日本に感謝感激の意を表するの日が必ず來るものと確信するのである。然しながら時局は文字通り多難であり、日本發展上まことに重大なる契機に當面しつつあるを痛感するものであるが、この難局を乘り切つて理想の彼岸に到達せしめることは眞に**日本民族**に與へられたる嶮き責務である。この責務を遂行し平安なる大道を切りひらくためにはあらゆる辛酸をなめ、艱難を忍び荊棘の道を歩まねばならない。我等国民は挙国一致各々その持場にむかつて全力を傾注しつつこの難局を克服し以て大理想達成に勇往邁進せねばならぬ。年頭に際し所感の一端を披瀝し国民諸君の奮起と發奮を切望する次第である

新春財話

伸び行く日本
財界前途に不安無し

安川雄之助



日本は過去に於て台湾、朝鮮及び滿洲をその勢力下に取入れ今やまた日本の三倍もある北支をも日本の經濟圏内に編入して、一大国家としての形態を整へ名實共に富强国に驀進せんとしてゐる。国土の擴大、国威の發揚につれ、貿易は增大するし、外に向つては益々その所信を斷行し得ると共に一方諸外国にしても今後益々日本の存在を無視して、少くとも東亞に於ては何事もなし得ないことになつたのである。從つて對外關係は良好になつて行くのは明かだ。

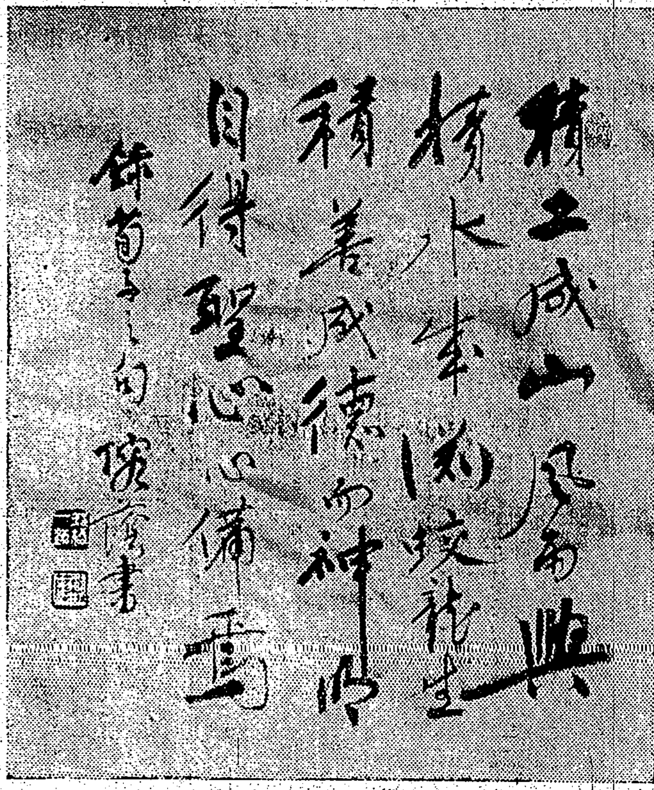
国力の充實につれ從來世界各地で見られた様な排日行為に段々と跡を絶つ様になる。たとへ戰爭をしても国威が昂まつて來れば、それだけ世界に於ける日本の地位が認められ却つてその立場が強固たるものとなつて來る。だから目先二十五億の公債はおろか百億の公債發行にしても、その利子さへ拂つて行かれれば決して恐慌するには當らない。ただ公債利子を拂ふために更に公債を發行すると云ふ様なことにならない様注意しなければならない。百億の公債と云へば大きいかも知れないが、朝鮮、滿洲を加へ更に北支の經濟資源が充分に開發利用し得られるに至れば、これが償還の如きは敢て困難でなく將來の日本の經濟力はそれに充分へえて行かれるものと信じてゐる。

財界の前途に不安なし

戰爭は大きな消費經濟だから、これが遂行につれ生産活動が活潑になつて行くのは當然だ。生産活動が盛になれば各人の懐工合も豐富になり物に對する一般の需要も漸次昂まつて來る。最近兌換券發行高が一時の十六億円台から十八億円を突破したのもこれを反映してゐる。公債の增發從つて兌換券の發行膨張につれ一部に惡性インフレを懸念する向もある。誰でも惡性のインフレは歡迎するところであるが、兌換が停止され為替管理が施行されてゐる今日、兌換券が多少增發されたとて惡性インフレが襲來すると考へるのは間違つてゐる。紙幣の價値が對内的なるものである限り心配することはない。兌換の膨脹につれ物價が昂騰すれば日本銀行が通貨を引締めることによつてその昂騰傾向を抑制し得るし又經濟活動が衰へて物價が下向いて來れば、通貨を適當に增發して生産活動を活潑にして行くことが出來る。今迄多額の公債が發行されたが通貨は大して膨脹せず、惡性インフレが懸念されて來たのは日銀の通貨調節が功を奏した結果であつて、今後もこれによつて適當に調節されて行くものと思はれる。ただ問題なのは對英一志二片維持である。即ち円の對外價値が下落する様なことになれば、それこそ惡性インフレは[illegible]られない。日滿支經濟ブロックが出來ても差當りはこの經濟圏内で總ての物資を自給する訳には行かない。從つて當面必要な物資はどうしても一部外からの輸入に仰がなければならぬ。ところが日本の對外信用がなくなつて來れば輸出品の價格が下落するはもとより、輸入代金の支拂が不可能になる。それであるから昨春來政府が多額の金の海外現送を行つて一志二片の維持に努め不急不用の外國物資の輸入を節すると共に國内に於ける惡性インフレを防止してゐるのである。今後国内に於て生産不可能な物資に對する需要が增加しても金の現送をどんどん行つて行けばよいので、金の現送にしても政府が既に實施してゐる内地、朝鮮滿洲に於ける産金奨勵計畫が豫定通り實現されて行けば心配することはあるまい。[illegible]我国の生産活動は現在活況を呈してゐるが、戰爭が終了してしまへば反動が來ると見る向がある。

産業界にしても時局關係の需要の殺到から生産擴張を餘儀なくされてゐるものの、この需要が何時まで續くか、その見透しが付け難く反動を恐れて急激な生産擴張を躊躇してゐる。これは政府の保證なき限り一應無理からぬ堅實なやり方であらう。しかし何時戰局が收まるにしても政府としては反動に備へて事變で消耗した物資の補充を圖りこれによつて生産の急激な收縮を緩和する方策を講ずるであらうし、一方戰後の一般復興に伴ふ經濟物資の需要も起つて來ることを考へれば、事變終了後の反動も大した打撃とはなるまい。いはんや日清、日露戰役の反動を經驗せる我實業界は今回の戰後の收拾についても適度に善処し得られることと信ずる。

◇……商工銀行頭取　郡松一造



積土成山風雨興
積水成淵蛟龍生
積善成徳而神明
自得聖心備焉
錄荀子之句　[illegible]書

殖産

時局認識の產業政策を

殖産局長　田端幸三郎

本島の產業界を回顧するに昨年中は大體先づ順調なる發展の途を辿つたものと云へやう。即ち農業に於ては米、甘蔗、茶等既存産業に於て顯著なる成績を舉げたのみならず近來當局が国策的立場に基づいて指導し來つた黄麻、苧麻、蓖麻等特殊農作物が漸く發展の機運に達し本島農業の新使命を躍如たらしめんとするに至つた外、我国國際貿易上最も重要な部門を占め對南方發展上重大なる意義を有する工業化が殊に指導の時期に達し其他鑛業等時代の進運に即應して夫夫新興産業の發展を見た。又内台融和本島民の皇民化に資すると共に優秀なる勞働者を移住せしむる目的の下に農業及漁業移民の奨勵事業を擴充し、一方畜産事業としては産業並に国防上の基礎に立脚し熱帶地方に適應する資質強健なる實用的有能馬を本島に生産せんとする馬政計畫に基づいて多数の優良馬を島内に導入し以て馬畜思想の普及に努めた。又永年の懸案であつた台灣農會令及台灣畜產會令の二律令も愈々之が公布を見るに至つたが之は本島農業指導界の一エポックとも目すべきで本島の農業並びに畜産が現代社會機構に即應して發展するには、かうした統制ある組織によつて初めてその本軌道に乗る事が出來るものと思はれるのである。其他林業に於ては樟樹の改良及造林をなし、商工業に於てはハよ、香料、帽子等特殊工業の助成助大いに新領域の開拓に歩を進めたが、就中帽子に關しては近く現在台中、新竹兩州に於て行ひつつある帽子檢査を府に移管して全島を通じて統一的に之を行ふことになつた。又商工會議所令も公布され本島に於ける商業助成機關も茲に漸く完備するに至つた事は、將來台灣に於ける斯界の發展にとり誠に有意義の事と思はれる。更に時局關係の事業として當局に於ては国策に順應して燃料及金屬鑛床の調査をなし漁業用發動機の重油化、無水酒精製造、産金法實施等の為には追加豫算を計上して實行に移し、又揮發油のアルコール混入法も近く實施の運びとなることと思ふ。今や大日本帝国は内外共に最も多事多端の秋であるが、それは伸び行くものの必然的過程であり、吾人は欣然としてこの時局突破に邁進するの覺悟を持つことが必要である。吾が台灣としても帝国南方發展の踏石としてその任務亦益々重加されつつあり、而も近年頻りに叫ばれつつある工業台灣建設の聲も畢竟かうした見地に基づいたものであり、今や台灣は帝国の一環としては勿論遠く南方諸邦と遺憾なく聯繋を保ちつつ更に新たなる産業の勃興に進展すべき多くの機運漲りつつあるを痛感する次第である。

我國經濟力の強味

臺銀頭取　保田次郎

昨年から本年に持越したる支那事變は昨年七月七日北京郊外の盧溝橋に於ける支那軍の不法射擊に其の端を發したのであるが、支那の排日侮日といふものは實に久しきに亙り行はれて來てゐる、我国としては此間一に善隣の誼を傷けざらんことを、願ひつつ隱忍に隱忍を重ねて今日に至つたもので、謂はば盧溝橋事件は此の隱忍爆發の動機に過ぎぬ。併も尚我方は事態の擴大を避け局地的解決を切望したのであるがそれが却つて支那の乘ずる處となつて、爾來我方にも多大の貴き人命と物資上の犠牲を拂はしめられたのである、永年に亙る排日と云ひ更に今回の我方の犠牲に對しても、事を起した以上**彼等不逞**の支那要人を徹底的に膺懲して、その排日思想や更に東洋を毒する赤化思想や支那民自己の勢力扶殖に汲々たる餘り苛斂誅求を事とせる悪政を排除禁止せねばならぬと思ふ。今回の事變に對して外国では我が国の經濟耐久力は数ケ月を出でざるべく、那翁のモスクワ遠征に於ける場合の樣に、支那が持久戰策を用ふれば日本は經濟的に行詰り内部的に崩潰すると云ふ風な考へを持つてゐる向もあつたやうであるが、我国の經濟力は彼等の信ずる樣な脆弱なものではない。戰爭に從事する我將士が君国の為には寢食を忘れて總ゆる苦艱を甘受し又**銃後國民**が己れを空しうして奉公奉仕に殉する有樣は彼等外国人の想像だに及ばぬ處である。之三千年の歴史を有する我国の国民性なのである。我が將士が君国の為戰場に身命を抛つと同時に銃後の国民は必要とあらば如何なる生活の低下をも敢て厭はぬのである。從つて斯くの如きことに依つて国民の思想に動搖を來すと云ふ樣なことは我国では考へられぬ。自由主義、個人本位の国がそれと同樣に我国を律することは當らぬ、斯う云つた国民の精神的方面から離れて經濟上から見ても我国は食料品の自給が出來る。之は大きな強味である「アメリカ」の或る識者が觀察して曰く「聯盟が米国を引入れて日本に（ボイコット）するとしても、日本は国民經済に必要な**衣食住は**大體自給出來る、然し戰爭に必要な材料にしても、最近日本は重工業が非常に發達して來た、新種工業国には鉄の樣な材料も相當「ストック」がある筈だ、又[illegible]業者には相當肪油を義務付けられて居る。であるから經濟封鎖を行ふもさう簡單には悲鳴を上げぬだらう、而も日本は米国の綿の大得意先である。又米国は日本から年額一億弗以上の生絲を買つて居る。綿は日本以外の国へ賣るとしても生絲の輸入杜絶は打撃である。多くの場合輸入品は輸出品よりも多くの仕事なり利益なりを国民に與へるものである。米国は此生絲だけで三億弗位の仕事を行つてゐる。日本に對する經濟封鎖が直ちに效を奏せぬのに我々は直ちに三億弗の仕事を無くする。大いに考へねばならぬ」云々と云ふのである。要するに各国は持ちつ持たれつで行かねばならぬ。

日支關係の如きは特にさうである。是れ天下の公道であり、此の大義の樹立を阻止し妨害せんとするから戰爭にもなる訳である。聯盟にしても此大なる目的の為にしてをる戰爭を曲解し侵略的意圖に出づる樣に云うて我を責むるのは可笑なものである。

今後事變は如何に發展して行くか解らぬが、政府の聲明にもある如く支那が悔ひ改める迄は何処までも膺懲の手を緩めぬといふのであるから、我々国民も事變は相當永引くものと覺悟して掛らねばならぬ。然ればとて徒らに興奮ばかりしてゐて冷靜を缺いてはならぬ戰のことは軍に委せて我々銃後の者は夫々其職に勵み、將士の戰場に於ける心持を以て働いて行かねばならぬ。

本島人が軍に從つて大に御国のために盡してゐる。又夥しき活動を續けられた中、其の内には多数名譽ある戰死者或は戰傷者を出し非常に御氣毒に思つてゐるが、一面又本島として大に誇りとする所である。又本島が支那大陸と所謂一衣帶水の近接地にをり乍ら一度も空襲の脅威を感じた事がないと云ふことは實に我陸海軍の目覚ましき活躍によるものであつて、本島民としては絶大の感謝を捧げねばならぬ所である。

更に經濟上に就いても本島は戰時であり乍ら内地に於ける物資の需要旺盛である為對支貿易の杜絶も何等の痛痒を感ぜず、多くの産業は寧ろ平素よりも一層活況を呈してゐる樣な訳で島民としては今更事變の無窮を感ぜざるを得ないであらう。

●商業登記公告
一株式會社[illegible]取締役[illegible]監査役[illegible]任期滿了ノ處昭和拾貳年拾貳月[illegible]日株主總會ニ於テ再選重任ス
右昭和拾貳年拾貳月參拾日
臺北地方法院[illegible]出張所
●株式會社朝日組（商號變更）取締役[illegible]任期滿了ノ處昭和拾貳年拾貳月[illegible]日各再選重任ス
[illegible]
●[illegible]株式會社（商號變更）取締役[illegible]昭和拾貳年拾貳月[illegible]日取締役ニ再選重任ス
右昭和拾貳年拾貳月參拾日登記
臺北地方法院花蓮港支部

移轉廣告
拙者儀今般左記個所ニ移轉候間倍旧ノ御愛顧願ウ度此段謹告仕候也
臺北市建成町一丁目一四八番地蓬萊閣前通蓬成協筋向
昭和十三年一月三日
辯護士 辯理士　潁川增福

大阪商船 臺灣出帆
◎基隆出帆（△印船客お斷り）
門司神戸行　高砂丸　一月六日午前十時　蓬萊丸　一月[illegible]
香港行　香港丸　一月七日正午
上海行　長沙丸　一月九日午後二時
鹿兒島長崎沖繩行　河南丸　一月[illegible]
基隆大阪多北行　[illegible]
蘇澳、花蓮港（めなど丸）[illegible]
台東行（大球丸）[illegible]
高雄比律賓行　しかご丸　[illegible]
西貢盤谷行　ばたびや丸　一月[illegible]
タワオ爪哇行　マカッサ丸　一月[illegible]
（南洋海運）
◎高雄出帆
香港行　香港丸　一月四日[illegible]
馬公行　廣東丸　每奇数日[illegible]
東京直行△屬影丸　一月八日午前
其他船便多数アリ臺北電[illegible]

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行　富士丸　一月九日　前十時發
大和丸　一月十五日　午後五時
上海行　伏見丸　一月五日前九時
香港行　[illegible]

辰馬汽船 出帆
平榮丸　一月五日　基隆　入港
桐葉丸　一月十日　入港

大連汽船 基隆
大連直行
山西丸　一月十五日[illegible]
丸一組　基隆[illegible]　高雄[illegible]　臺北電話[illegible]

連戰連勝の
新春を賀し
奉り候
臺北市榮町二丁目二三角
大倉本店
電話二六五九番・四九九〇番
振替臺北六六九〇番

銘酒
不二壽
台北市末廣町
玉理商店
電話三九〇九番

謹賀新年
岡山郡

岡山街長從七	楊縛
助役	久木元暑
會計	尾崎泰雄
楠梓庄長	林東來
助役	今井塚巳吉
會計	吳天錫
燕巢庄長	齋藤三喜
助役	陳萬興
會計	趙道
田寮庄長	朱萬成
助役	柯寶歹
會計	李雲
阿蓮庄長	齋藤勝次
助役	陳永豹
會計	梁就
路竹庄長	齋藤善次郎
助役	蔡振彩
會計	林順
湖內庄長	角田豐太
助役	史景星
會計	許水吉
彌陀庄長	八島善之進
助役	李進旺
會計	李東燦
左營庄長	益田清照
助役	林建論
會計	王貴人

鹿港街
鹿港露店組合

二林專賣品小賣人組合

保證責任
二林信用販賣購買利用組合
北斗郡二林庄二林
電話十七番

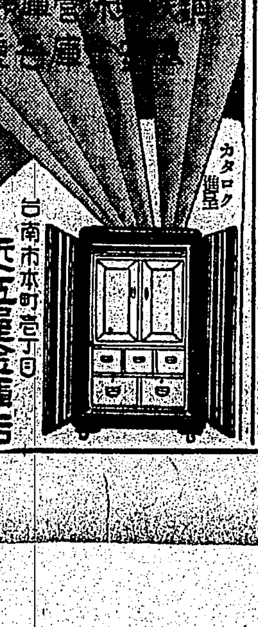
旗山郡下校長團

旗山
佐藤縫三

臺灣産業組合協會
高雄州支會
旗山郡分會

活版印刷
各種新聞
雜誌取次
佐藤印刷所
電話　高雄州旗山　九番

保證責任
臺南漁業協同組合
臺南市田町五〇ノ二
電話一一五八番

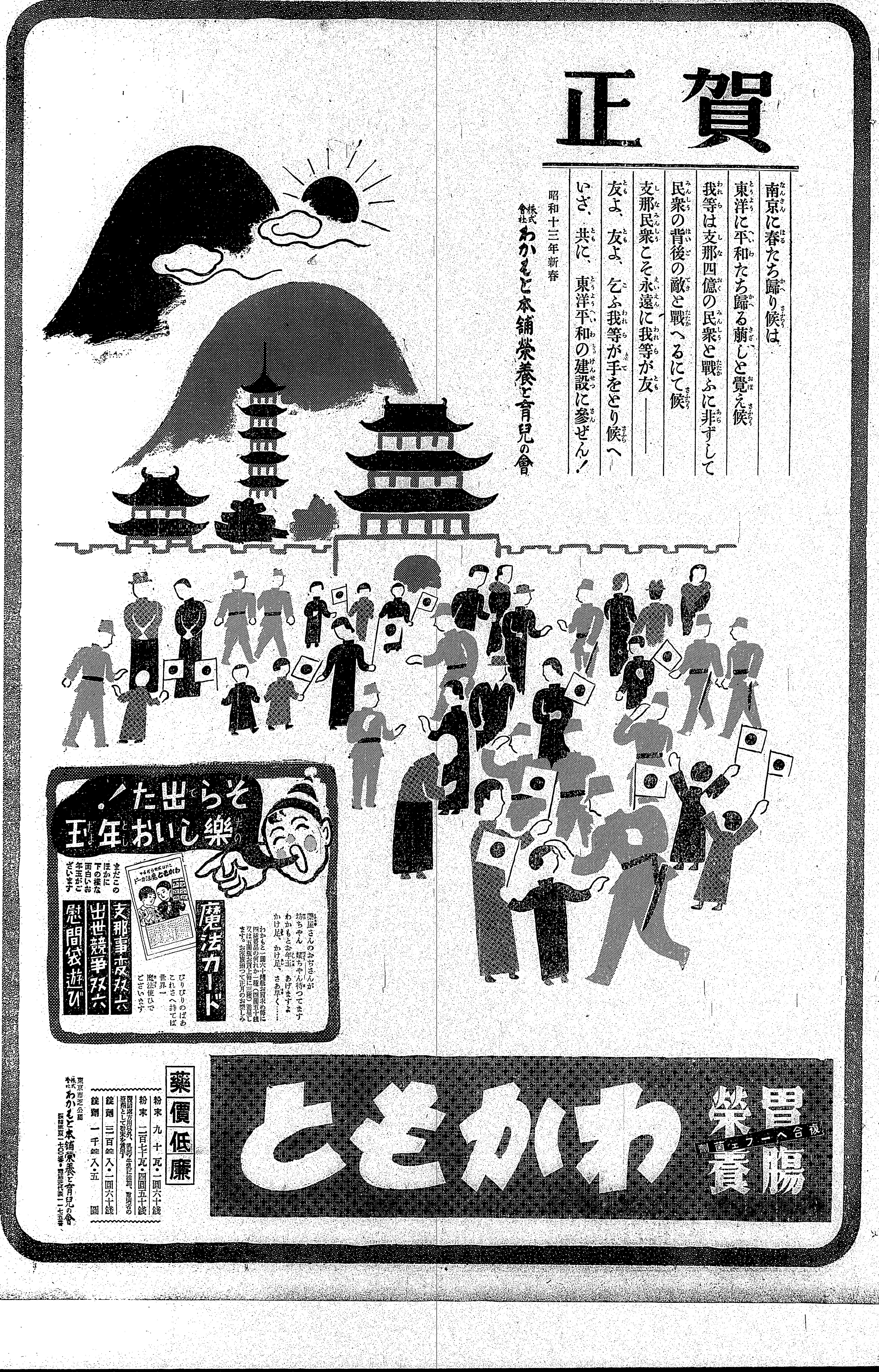


カタログ進呈
台南市本町壹丁目
近江屋金庫店
電話四一〇七番

のみやすき
福福カゼ薬

発売元
南門薬局
電話三五六三番四五九四番六二四三番

強力胃腸治療剤
特製
福福腸妙散



賀正

南京に春たち歸り候は
東洋に平和たち歸る萠しと覺え候
我等は支那四億の民衆と戰ふに非ずして
民衆の背後の敵と戰へるにて候
支那民衆こそ永遠に我等が友――
友よ、友よ、乞ふ我等が手をとり候へ
いざ、共に、東洋平和の建設に参ぜん！

昭和十三年新春
株式會社 わかもと本舖榮養と育兒の會

そら出た！！樂しいお年玉

藥屋さんのおぢさんが
坊ちゃん 嬢ちゃん待つてます
わかもとお年玉 あげますよ
かけ足、かけ足、さあ早く……

わかもと一圓六十錢瓶お買求め毎に四種景品の何れか一種（四圓五十錢又は五圓瓶お買上毎に三種）進呈します。お家族揃つて正月のお樂しみ

魔法カード

ぴりぴりのぱあ
これさへ持てば
世界一
魔法使ひで
ございます

まだこのほかに下の樣な面白いお年玉がございます

支那事變双六
出世競爭双六
慰問袋遊び

わかもと

胃腸榮養
複合ヘーフエ菌劑

藥價低廉

粉末 九十瓦・一圓六十錢
粉末 二百七十瓦・四圓五十錢
醫師處方用以外、乳兒の牛乳に添加、罹病者の滋劑として粉末を賞用す
錠劑 三百錠入・一圓六十錢
錠劑 一千錠入・五圓

東京市芝公園
株式會社 わかもと本舖榮養と育兒の會
振替東京一七〇〇番・電話芝代表一一七五番

資源は無盡藏 臺灣一・工業王國

石油、石炭、天然ガス、陶土等々

新竹州は時代の寵兒

日月と倶に極りなく榮えに榮え行く我が新竹州近來の姿の何と颯爽たることよ！勇躍また勇躍、獅子奮迅の勢を以て突撃また突撃、敵の堅壘を蹴り越え跳ね越え突進する我が皇軍の姿にさも似たる新竹州であることよ、山に丘陵に、平地に海に、往くとして可ならざるなき天然資源は今や當局の指導宜しきを得たことと、當事者の發奮に依り石油に石炭に、天然ガス、鐵、ジルコン、陶土、木材、香料、米、茶、柑橘、三角藺、砂糖、竹、通草、白粉、牛、豚、鶏魚類等その他數へ上ぐれば數限りもなく發見、發掘製造され州外に搬出されメイド・イン・シンチクの下に世界を濶歩してゐるのである

既設の製腦工場、石油工場その他に今や新しくデビューし又デビューせんとしつつあるものに硫安工場、硝子工場、合成石油工場、製鉄工場、香料工場、陶器工場、罐詰工場、製材工場、以下工場、罐詰工場その他があり昔日の農業新竹州は一變して

工業新竹州

と飛躍の塗り替へを必要とするに至つた訳である、この躍進は現下非常時局の產業經濟に直接起因したものでは決してなく、今日まで發見されなかつたもの或は顧みられなかつたもの乃至爲さんとして爲されなかつたものが當然の時機に際會したものと見るのが至當で從つて軍需景氣などといふ一時的のものでなく、それだけ新竹州今後永久の發展が約束されてゐる訳である、茲數年と云はず一兩年にして州下到る處に大小の煙突林立し黒煙白煙が之等から續々と排出する工業王国新竹州を想像してみよ、新軍艦装備たる大輸送船を見るの感なき能はずであらう、一例を新竹市にとつてみるならば杉原產業株式會社の牛肉罐詰工場は既に竣工し

新春匆々に

操業開始の段取りであり、更に台灣化學工業株式會社の硫安工場は八十六甲歩の大面積を擁し新竹市赤土崎に於て既に地均し中であり近く之が着手の曉は一千名以上の社員が新竹に定住しその家族を合すれば優に七千名からの人口增を來すことと豫想され新竹市の發展は明に證明されてゐる、加ふるに竹東街に於ける日本鑛業株式會社の石油掘鑿事業は着々として進展しつつあり且下天然ガス利用に依る硝子製造、合成ベンジン製造等の諸準備を急ぎつつあり、又同街には臺灣香料株式會社の台灣果實に依る香料製造工場が建設されつつあり、竹東街は新竹市の郊外とも云ふべき關係から不即不離の立場にある爲同街の發展は新竹市の發展となり

茲にも新竹

の躍進を立證する一例がある訳である、而して未だ公表を許されないが目下の情勢では新竹州民多年の念願たる〇〇〇〇といふ膨大なものが新竹市に置かれる模樣で、之が實現すれば之又州民の大きな願望である新築港問題も立ちどころに解決しようといふもので茲一兩年の新竹市の面目は全くその相を變へ島民將月蝕喫の時代の叫びを擧げることであらう、他の桃園、苗栗にかても亦然りである、關林學校の設置、昭和製糖株式會社の本社設置等に大きな欣びが州民の眼の前に轉つてゐる、竹東郡番地カラパイの石炭、同郡番地鹿場大山の檜、竹南郡南庄の石炭等も夫々に開設の時機到來し極く近き將來に着手される運びに至つてゐる、その他最初に掲げた多くの

天然資源は

州下到る處に吾々人類の開發を待ち乍ち新竹州の名を内外に輝かさんとしてゐる、茲に今や眞に非常時局の日本に貢獻すべき運命に置かれてゐるかの感ある新竹州の工業には單に州民のみならず島民否全國民がその前途に榮光あらんことを祈り祝福さるべき時期の寸時も速に到來せんことを希ふべきであらう、輝かしき新竹州よ！祝福されてあれ！

戰線から

八百米を隔てて敵大軍と相對峙

笑止五六萬の敵軍の亂射振り

内藤上等兵初便り

總督府內務局頭前渓治水工事事務所勤務の陸軍歩兵上等兵内藤源諦氏は出征以來中支戰線に目覺ましき活躍を續けつつあり、同僚やその他に御禮の言葉や戰線便りを一々詳細に送りたいが却々にその餘裕がない爲臨務主任より一同に傳へて欲しいとて左の如き書面を同工事事務所の荻原臨務主任宛最近戰線第一信を寄せて來た、皇軍の活躍狀況、内藤上等兵の奮鬪振りが眼前に去來するの感あり、同僚一同を感激せしめてゐる

前略〇〇を〇〇日午後出發波瀾に風もなく敵飛行機の影一つ見ず平穩な航海を經て〇〇地點に到着す

見渡す

限りの平野には稻、棉、大豆等主を失ひたるまま收穫期を經えて放棄されてゐる、あらゆる家屋は砲彈の爲破壞され、支那人の影は上陸以來一人も見かけず、ただ便衣隊らしきもの二名の行過ぎたるを見しのみ、現在地點は敵との距離約八百米、小銃彈は雨の如く、迫擊砲、山砲はお祭の大鼓を叩く如く猛烈に當方の據の前後に落下す、前面の敵は約五、六万と云はる、之に當る味方の數は〇〇〇名程なり、敵の打出す彈丸の數は實に驚くの外なし、晝夜間斷なく打出す彈藥の料金のみにても吾々の眼を廻す程なり、我々は人數にかても少く、彈藥も無盡藏とは云ひ難く一發の彈も無駄には打ち得す

彼等の

打つ彈間々々を利用し陣地を轉換前進し有效射距離に達したる時初めて猛烈なる有效なる彈丸を送る、然れ共敵はクリークを前面に控えて强力なる防禦陣地を構築し居れば之等陣地を占領するには相當の兵力を失はなければならぬ狀態なり、若し我々が演習の時の如き前進をなせば見る間に相當强固の陣地と雖も占し得るは確實にてまた前進する勇氣は横溢せるも斯かる前進をなす時は便衣隊は各所に潛んでゐるので無暗に前進も出來ぬ、故に想像せる如く華々しく前進も不可能の如し、クリークは巾約十米、流水せるもあり、然らざるもあり淺きは四、五尺、深きは一丈餘半溜水多し、支那人はクリークを何の爲に使用せしか戰線駐屯の日淺き小生は存ぜず、敵はこのクリークにコレラ菌を撒布し置けり、故に

生水は

絶對に禁ぜられ居り、さりとて前線にて火を焚き湯沸しもならず僅に口を濡ぐ程度に喉を潤す狀態なり、從てクリークの水にてうつかり手も洗へずシャツも着たままにて汗に濡れては體溫で乾かし、顔も上陸以來一度も洗つたことなく飯盒も食べ終れば塵紙にて拭き置くのみ、蠅の多きと夜の寒さ嚴しきにも拘らず蚊の多きには彈丸より閉口、以上書き述べしは戰地の狀況にて決して泣きごとに非ざることを御承知ありたく、本日は降雨なる爲塹壕の中にて此の手紙を認め居れり、之を後方部隊に頼んだがいつ屆くかと思へば筆とる手も頼りなし、身體益々强健、最後の時の至るを待ち漸次實戰の要領を體得せんことに專念し居れり

上海派遣軍〇〇部隊 内藤源諦

荻原政明殿

追伸

軍人として國家の爲一旦緩急に對しての御奉公は日本帝國臣民たる以上通常のことであるにも拘らず妻子が銃後の皆樣より親身以上の御見舞を受け居るとの妻の手紙に接し誠に感謝致して居ります

長生の祕訣は？簡明

朝起きと早寝

決してクヨクヨせぬのもその一つ

九十六爺の人生哲學

新竹市新富町一二三五の陋屋に貧しくともその日々を樂しく餘生を送つてゐる市內では最高齡の九十六歳といふ翁さんが居る、莊坤老がその人である、文字こそ知らぬが眼も至つて達者、耳も逆もよく利くといふ元氣ぶり、又その細君の莊黄氏富さんといふのも本年八十七といふ高齡者

「お爺さん、何時でも健康で幸福だね」

「有難う、お蔭樣でね、また却々相棒の用意も要らない樣です、ハハハ……」

と語る元氣な笑ひ方だ

『まだ二三十年は大丈夫だよ』

『まさかさうは行くまいが、まだ十年は生きてゐたいよ、世の中の遷り變りを見てゐたいよ、子供の時から今日樣を比べると何もかもが吃驚ものだね、鷲や鳶みたいに人間が空を飛廻る世の中が來るなんて全く夢にも考へてゐなかつたんだからね』

『幾つの時結婚したんだい』

『此婆と一緒になつたのかね、俺が二十九、此婆が二十の時だよ二人一緒になつても一生懸命働いたが一向金も出來ず、ただ長生きしたといふだけだね、それでもまあ長男が生れ、孫が生れて貧乏ながら皆がお爺さん／＼と勸つて呉れるので幸せと云ふもんだらう』

長男莊松氏は目下五十一歳、孫の莊明明君は十九歳で行商をして糊口を凌いでゐる始末、成程人間の幸福は貧なるが故に小で、富めるが故に大といふ訳に行かぬ證據を茲に發見する、莊老夫婦の貧しき生活に些も悲觀せず、寧ろ益々月遁の餘生を送る此の老爺に［illegible］性格快活、正直で近隣の受けも頗る好いとのこと

『食物では何が一番好きかね』

『此の年になつて好きなものも食べられないね、昔の臺灣は土匪や海賊が到る所に蔓つてゐて良民を苦しめたものさ、その爲保甲は逃げる所もなく、食物と云つては甘藷だけといふところがこの甘藷と離れられるものはないよ、それで今でもまあ之が常食といつたところだ』

『成程、何か長生きといつたものでもあるかい』

『健康第一だね、私は朝早く起きて［illegible］しなければ食べて行けなかつたのだが、この早起き早寝が［illegible］』

〔寫眞は莊坤爺さん〕

資源の開發と皇民化に邁進

新竹州知事 赤堀鐵吉氏談

臨戰一轉の年に皇紀二千五百九十八年の新春を迎ふるに際り七十万州民と共に聖壽の万歳と竹の園生の彌榮を壽ぎ奉り皇國臣民たるの感激を新にするは洵に御同慶の至りであります

顧るに

客年七月支那事變の聖戰を起してより既に半歳陸に海に將又空に皇軍の向ふ所鎧袖一觸今や頑迷なる支那軍閥を徹底的に討ちのめし抗日侮日の迷夢を打破して餘す所なく既に南京城頭高く燦爛たる日章旗を翻するに至つた事は眞に快絶の極みであるが同時に一死報國凡ゆる困苦缺乏に堪へつつ其の威力を遺憾なく發揮して勇往果敢なる活動を續けつつある皇軍將兵に對し衷心感謝の念を禁じ得ない次第であります、此の際特に第一線の勇士をして全く後顧の憂ひなからしむると共に出征將兵遺家族の扶助救護に

萬全を

期するは我々銃後に在る者の當然の責務であると思ふのであります、更に最近殊に國民精神總動員下の新春初頭に當つて我れ人共に深く思を致すべきは此の際本島特殊の地位と事情に對する認識を更に新にして協力一致本島に課せられたる國家的大使命の達成に努め以て皇運の扶翼に邁進すべきであると信じます

卽ち本島住民の皇民化を促進し以て內台一如國民精神の作興を期すると共に他面凡ゆる角度よりして各種資源の開發を圖り本島產業の興隆を策するは洵に刻下の急務であると思ひます

島民の

教化國民精神作興の方途は固より多岐に亘る事と思ふが、就中敬神思想の涵養、舊慣の改善、國語の常用等は皇民化運動の中樞を爲すものと考へられるのであります、幸にして本州に於ては新竹神社御鎭座の擴張計畫を始め州下各地に神社の御造營相次ぎ大麻の奉齋、正廳の改善、伊勢參宮者の組織等敬神思想涵養は着々其の實效を收めつつあると共に一面舊俗の改善、國語の普及等近時目覺しき進展を示しつつあるは洵に欣快の至りであるが、年改ると共に更に一段の拍車を加へ彌増として盛りつつある皇民化運動に一層の努力を拂ひたいと存ずる次第であります

次に產業方面に於いては常に

母國と

緊密なる連繋を保持しつつ本島の特異性を十二分に發揮すべきであると思ふのであります、殊に現下の情勢に直面して一層其の感を深くするもので、本州としては當初の方針に順應して［illegible］其の他方面に於いても既に各種の［illegible］一段の努力を拂ひつつあるが、更に農產加工業の必要を痛感し台灣茶業株式會社を創立して新竹州生產茶の島外進出を企圖したのであります、今後は大甲蓆、大甲帽、通霄等の會社の創設又は擴充をしたいと考へてゐる次第であります、然して地下資源の開發は時局と深き關係を有するのみならず他面本島產業の工業化に直接關係あり最も重要性を有するものと思ひます、幸ひ

當州下

には幾多の重要資源が豐富に埋藏せられ天然ガス、石油等に付ては既に大規模に試掘作業が進められ最近非常時局の要請と相俟つて各方面の異常な關心を集めつつあることは既に衆人の熟知する處であります、加之石炭、鐵、硅砂、ジルコン等の鑛業、化學工業の［illegible］

［illegible］く一新して茲に堂々たる

工業州

としての地位を保持するに至つたことは眞に欣快なる次第であるが更に大いに此の機運を助長して一は以て州勢の進展を策し、一は以て非常時國策に對應することこそ我が新竹州が時代に負へる一大使命であると確信するものであります

而して之等產業の興隆は必然的に交通運輸機關の整備と至大の關係を有するを以て州下で主要道路の改修開鑿、或は新竹驛構內の新設により工業州としての施設を整へつつあるが更に進んで港灣を建設し以て文明都市としての設備を完整したいと考へてゐる次第であります

茲に光輝ある皇紀二千五百九十八年を迎ふるに際り今更の如く、皇國に生を享けし喜びを新にすると共に此の新しき年こそは更に一段の勇猛心を奮起し州民と共に或は島民の皇民化運動に或は資源の開發に［illegible］

〔寫眞は赤堀知事〕

恭迎皇軍大勝の春
紀元二千五百九十八年

臺北市榮町二丁目角
宇治茶 烏龍茶 包種茶 花茶 内地向 土產品
辻利茶舖
電話二〇九四番

臺北市元園町二十一番地
有限責任 艋舺信用組合
電話三三六〇番

臺北州自動車營業組合
臺北市本町 電話三三九二番

臺北市綠町一丁目二番地
協志商會
林焜灶
電話三三八〇 三八六一番

新皇軍之武運長久
臺北市榮町五丁目八九番地
富國徵兵臺北北部事務所
主任 吳賓山
電話三八〇二番
振替臺北［illegible］七〇一六番

シボレー自動車特約販賣店
ヨコハマタイヤ特約販賣店
ダイハツ號自動三輪車臺灣總代理店
南邦自動車株式會社
臺北市表町
電話長二三三四 七〇八三八七番

臺北市入船町二丁目四十六番地
保證責任 萬華信用利用組合
電話參〇五八番

臺北 北人力車營業組合
電話四〇九一番

株式會社 大稻埕檢番
電話四八九八番

臺北市太平町
賴水塗

スタンダード・ヴァキューム石油會社北部總代理店
ジャパン・チャイナ・ジャパン汽船會社代理店
李仲義商行
臺北市日新町二丁目五番地
電話長六四八四番

臺北市太平町二ノ四二 電話二五九九番
鼎新醫院
院長 翁瑞春

臺北北理髮營業組合

臺北市醫師會

臺北市永樂町二ノ五四
大有物產株式會社
電話二一一五 二八七〇 五〇三〇番

臺北市建成町一ノ二〇五
許智貴
電話七〇二一番

臺北市大龍峒町六五
昭和家畜株式會社
電話五五六六番

石炭採炭販賣
年產七萬噸
永豐炭礦公司
張聰明

臺北市太平町二ノ五〇 五一 五二
張東隆商事株式會社
張東隆殖產株式會社
支店基隆新竹 出張所蘇澳

臺北州臺北市太平町二丁目八十九番地
同業組合 臺灣茶商公會

臺北州臺北市下奎府町一ノ二四三
有限責任 龍江信用組合
電話五二二二番 三六五一番

臺北市下奎府町一ノ一八二
臺灣興業信託株式會社
電話四一七〇番

楊漢龍

小野田セメント
大分セメント
東洋セメント
特約販賣
合資會社 雲榮商會
臺北市太平町二丁目十八番地
電話五一七二二番

明けましてお目出度う本年も相變らず倍旧の御引立てをお願ひ致します
臺北市太平町三（電話六〇三六番）
御旅館 大世界ホテル

山本營業部
營業所 臺北市末廣町一ノ十三
電話四〇八九番

東天紅となく、鶏の聲に目ざめて、初日を拜すること、御同慶に存じます。昨年中は意外の御愛顧を賜り、有難御禮申上げます。本年も相變りませず、倍舊の御引立の程、偏に御願ひ申上ます。
臺北 高雄興行部
主 高雄春吉

臺北市建成町三丁目
福岡鐵工所
電話二、八五〇番

營業種目
內地杉
阿里山材
生松杭木
北洋材
柿板
其他各種
臺北市末廣町一ノ十七
池山材木店
池山重一
電話四、三五二番
第二木場 壽町四ノ三

臺北市材木商協會

臺北市本町三丁目
臺灣產業資源株式會社

臺北湯屋組合

臺北市京町三丁目
株式會社 丸石商會臺北出張所
本店 大阪市此花區下福島一丁目四番地
支店 東京・大阪・名古屋・福岡・京城

トウランプ臺灣總配給所
臺灣電球販賣株式會社
臺北市本町三丁目一番地
電話四〇四〇番

臺北市京町二丁目十二番地
臺灣硝子販賣株式會社
取締役社長 前田久吉
電話五一九五番

日滿商事株式會社臺北出張所
臺北市榮町三丁目一番地

臺北鐵道ホテル
臺南鐵道ホテル
臺灣鐵道食堂車
經營者 福島篤

富士ミルク
富士クリーム
鐵道名物 守山珈琲乳 守山グリコ乳
株式會社 守山商會出張所
臺北市明石町二丁目一番地
電話三四二二番

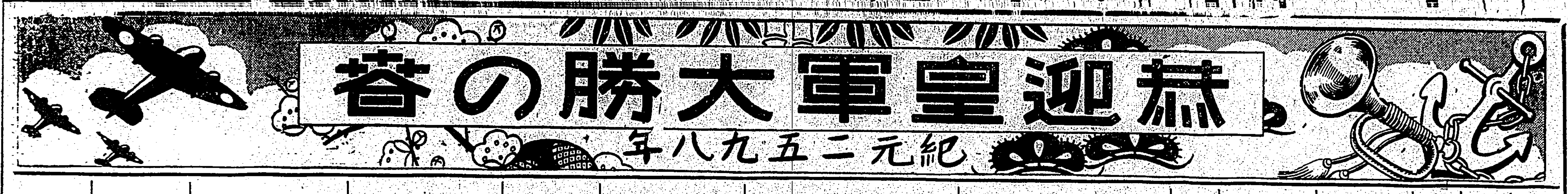
有限責任 臺北庶民信用組合
事務所 臺北州臺北市京町二丁目 臺北市新起町
電話［illegible］

龜甲萬醬油販賣株式會社
本店 臺北市本町三丁目一番地
出張員 臺南市本町二丁目九十三番地

臺北菓子商組合

臺灣書籍雜誌商組合

國產トヨタ自動車全島一手販賣
自動車、航空機、船舶發動機修理製作
臺灣國產自動車株式會社
本社 臺北市［illegible］
出張所 高雄・新竹・嘉義・臺中・花蓮港・屏東



恭迎皇軍大勝の春

紀元二五九八年

岡出幸生（臺南）

藤田正義（新豐郡）

陳鴻鳴（臺南）

中川蕃（麻豆）

梁道（新化）

若槻道隆（臺南）

永寧庄長 清水要吉
仁德庄長 高木榮六
歸仁庄長 川島宗吉
關廟庄長 原亮造
龍崎庄長 佐藤自生
永康庄長 田中佐郁
安順庄長 上信佐市

保證責任關帝廟信用販賣購買利用組合 組合長 楊建
同歸仁信用購買販賣利用組合 組合長 王允得
同永康信用購買販賣組合 組合長 大室勇治
同仁德信用購買販賣利用組合 組合長 黃則義
同水堀頭信用購買販賣利用組合 組合長 莫樹
同安順信用購買販賣利用組合 組合長 徐守益
有限責任龍崎信用組合 組合長 陳進財

臺灣製鹽株式會社
社長 中野友禮
支配人 出澤鬼久太

大日本鹽業株式會社 安平出張所
臺南市安平九四八
電話 三一五 八〇二番

臺灣カストル殖産株式會社
社長 大川鐵雄
專務 宇野木忠

臺南市
板垣四十六郎
後藤義光
大森丈之助
西村寬司
本田乙之進

臺南
劇場 映畫館 宮古座
電話三四五番

金物商 泉興商店
臺南市本町一ノ九五
電話五七八番

南大臺南基督教
新樓醫院

臺南州會議員

（順序不同）

中島與市（臺南州新化郡新化庄）
黑田秀博（新營）
高橋藤四郎（新營）
和田二三松（臺南）
佐藤覺一（臺南）
村上玉吉（車路墘）
佐藤賢治（臺南）
芝沼榮作（臺南）
栗山新造（臺南）
越智寅一（臺南）
山本壽太郎（臺南）
辛西淮（嘉南）

新築移轉
臺南市清水町貳丁目三九ノ一
高級諸印刷 事務用諸文具 製圖測量器
五端第二支店
電話二七八・振替一七九

旅館 四春園（臺南）

臺南旅館組合

臺南市大正町一丁目
諸機械工具用品 鋼鐵諸材料商
吉田商店
電話五六三番

護辯士 川村彌永吉
臺南市明治町二丁目八四番地
電話四八四番

嘉義市尹 伊藤英三

嘉義市助役 若森倫次郎

嘉義 眞木勝太

嘉義 鈴木憲二

嘉義市 林文欽
電話一〇四八番

嘉義 林木根

吳阿欽商店
嘉義市西門町六丁目二〇番地
電話八四六

臺南內地人貸座敷組合

臺南本島人貸座敷組合

臺南檢番
臺南市[illegible]
電話八六五番

嘉義市役所前
藤田電氣工業所
電話七四〇番

土木 建築 請負業 永登商會
嘉義市榮町三丁目二十一番地
出張所 虎尾郡虎尾街
電話七三三番 電話六六番

嘉義商工會

嘉義市
醫學博士 堀川澄
堀川外科醫院

臺南州米穀商振興協會
嘉義市榮町七丁目二番地
電話六〇一番 三三八番

嘉義酒類煙草食鹽小賣人組合

臺灣酒類賣捌人組合嘉義支部

臺灣煙草賣捌人組合嘉義支部

嘉義市
臺灣電燈株式會社
電話五八番 四〇四番 九二〇番

嘉義 市來敬治

嘉義 田中賢三

嘉義 林文樹

李振賓接骨專門院

新年ヨリ
天印マルテン オヨビ願ヒマス
天龍木材會社嘉義出張所
太田博三

嘉義 加藤豐彦

嘉義市西門町六丁目一九番地
合名會社 瑞益商店

嘉義 貸座敷組合

振山眼科醫院
院長 劉傳來
[illegible]

嘉義 清香亭
電話五二八番

嘉義木材商組合
組合員一同

嘉義 秋吉惠壽

嘉義 醫師 梅獅
電話九一八番

嘉義 庄野橋太郎

嘉義 岩淵文吾

嘉義 丸三藥房
電話[illegible]

有限責任 嘉義信用組合
嘉義市榮町一丁目二〇番地

保證責任 嘉義銀座建築信用購買利用組合

南部土木建築同業組合
嘉義市北門町五丁目一七一
電話二三五番

嘉義自動車株式會社
嘉義市榮町五丁目三二番地
電話二〇八番
取締役社長 林抱

嘉義宿屋組合

保證責任 臺南州米穀信用購買販賣利用組合
嘉義市榮町七丁目六番地ノ壹
電話 長九五八 五二九番

池田耳鼻咽喉科醫院
醫學博士 池田初一
嘉義市榮町三丁目

嘉義運輸業組合

嘉義市西門町七丁目
各國名酒 醬油 食料品輸入卸問屋
泰西商會
電話八四三番

鐵道共濟組合嘉義購買部御用達
嘉義郵便局御用達
洋品調製並二特選品販賣店
今村洋服店
嘉義市驛前榮町通り
電話七一八番
振替臺北六五九二番

嘉義市 蘇友讓

嘉義市 黃德壽

嘉義 伊見常夫

嘉義市
合資會社 泉利商行

營林所指定商
榮發木材商行
店主 趙石君
[illegible]

小出商行嘉義分店
嘉義[illegible]
電話三〇一番
振替四二三二番

嘉義 蓬萊
電話五五番

嘉義 勝田醫院

[illegible]
醫學博士 勝田功夫
天眞堂醫院

[illegible]
施江東

嘉義市
松田鐵太郎

嘉義市榮町二丁目四七
白井藥局
電話一[illegible]番
振替臺北一四四五

有限責任 維山信用組合
嘉義市北門町七丁目二十三番地
理事組合長 黃嚴卿
外役職員一同

コロシク 四六四九
嘉義市榮町二丁目
カフエー ひのき
電話二〇一番

銅鐵商
株式會社 今豐茂商店
本店 嘉義市元町五ノ四五
工場 嘉義市北門尾七一六
支店 高雄市鹽埕町二ノ一二

防水武山ノ自轉車
[illegible]
三五商會
嘉義市元町
電話一五八番

嘉義市榮町
嘉福ホテル
電話二四六番

嘉益商會
電話八三〇番
[illegible]

洋品雜貨
チエンストアー
伊ケ崎商行
嘉義市大通り
電話九番

丸市商行
嘉義市[illegible]
電話二八〇番

新營郡守 林吉一

新營街長 長野與吉

鹽草製劑所
森脇嘉一
新營街 電話貳六番

新營街
土木 建築 請負業 陳清清

游春園 顏勞漢
新營街電話四五番

天外天 沈卿瑤
新營街電話[illegible]番

新天地 沈龍
新營街

保證責任 新營郡產業組合
同 新營建築信用購買販賣利用組合
同 鹽水港信用販賣購買利用組合
同 柳營信用販賣購買利用組合
同 菁寮信用購買販賣利用組合
同 店仔口信用購買販賣利用組合
同 番社信用購買利用組合
有限責任 鹽糖購買組合
同 烏樹林購買組合

新營 黑田秀博

新營 沖光次郎

新營 楠田正雄

新營 天野敏男

新營 淺野武雄

岸內 河部耕治郎

關子嶺 吉田屋

關子嶺溫泉 清秀旅館
三府總督府指定 臺南州第一 庭園御座敷 [illegible]
主人 周古

新營驛前 東洋館
電話七番

乘合 貸切 東石自動車株式會社
朴子電話八番

東石米穀改善協會

榮昌貨物自動車合資會社
朴子電話四八番

東石漢藥種商營業組合
組合員一同

東石獸肉營業組合

東石郡守 尾山義一

臺灣總督府評議會員 黃媽典

臺南州會議員 呂憲發

東石郡
朴子街長 藤黑總左衛門
鹿草庄長 白井房吉
布袋庄長 宮崎權八
六腳庄長 黃班爵
東石庄長 高木隆吉
太保庄長 安部尊義
義竹庄長 翁新臺

東石郡產業組合
朴子信用購買販賣利用組合
朴子建築信用購買利用組合
港墘信用購買販賣利用組合

保證責任
東石港信用購買利用組合
布袋信用購買販賣利用組合
義竹信用購買販賣利用組合
牛桃灣信用購買販賣利用組合
鹿草信用購買販賣利用組合
太保信用購買販賣利用組合
蒜頭信用購買販賣利用組合

東石郡實業協會

株式會社 キング乾電池製作所

塩水港製糖株式會社

ライオン齒磨

賀正

戰勝めでたき新春を迎へ、恭しく各位の賀壽を奉獻候
顧れば客年中は弊社製品に對し、格別なる御愛顧を給はり御庇蔭の下、社運一層の驚異的飛躍を示し居り候段、感銘至切に奉存候

今や社を擧げて至誠一貫、彌〻製品の革新的向上に努め販路の擴大に伴ひて、先には東京・大阪兩工場の增設を完了し、近くは東京營業所を擴張する等、諸機能の躍進を實現し、只管、御販賣店並に御愛用各位の御恩誼に酬いるべく精進罷在候間、何卒本年も倍舊の御支援を給はり度御祝詞と共に懇願如斯御座候

拜具

昭和十三年元旦

ライオン齒磨本舖

株式會社 小林商店

本店營業所　東京市蒲田區東蒲田一丁目
大阪支店　大阪市東區博勞町三丁目
名古屋支店　名古屋市西區桑名町四丁目

健康日本に此齒磨

科學的有效成分により、
齒と齦の抵抗力を强くする
唯一のライオン齒磨！
擧國一致、ムシ齒撲滅の爲、
寢る前にもライオン齒磨！

LION TOOTH PASTE
TRADE MARK
KOBAYASHI & CO. LTD TOKYO JAPAN
ライオン煉齒磨
潤製 ライオン齒磨
ライオン齒磨

東京本店新營業所
（東京市蒲田）

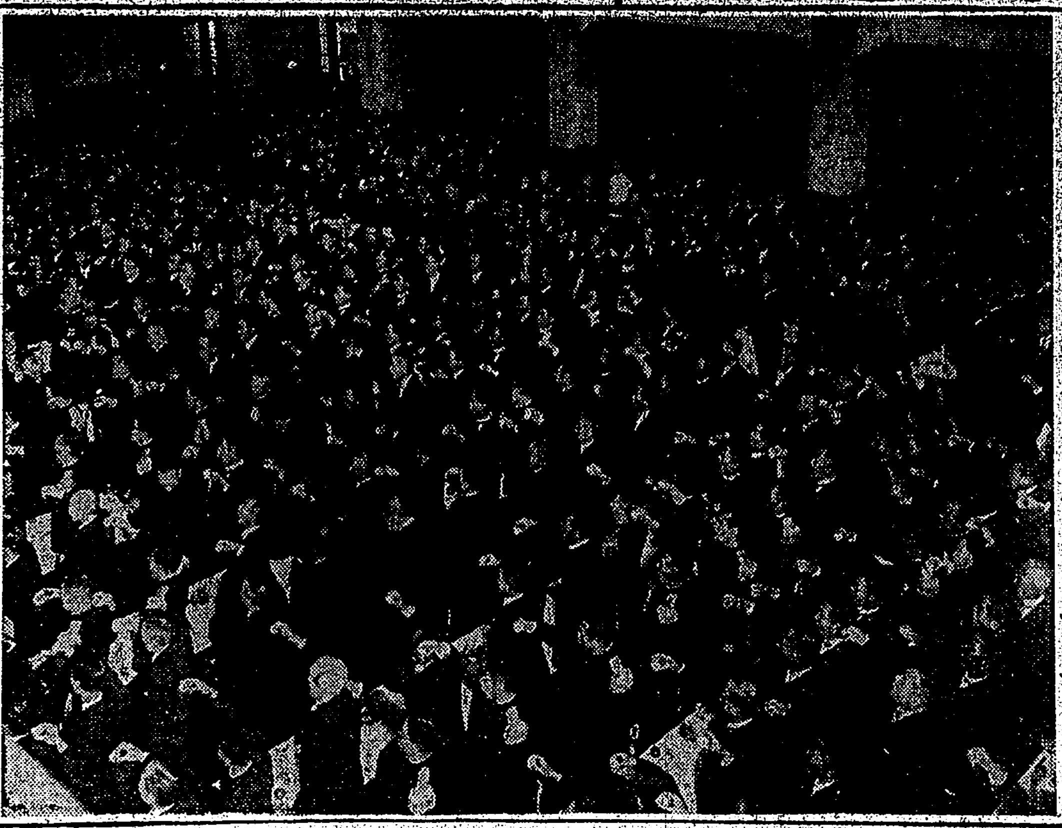
ライオン齒磨東京工場（東京市本所區うまや橋際）

聖壽萬歳を大唱和し 戰勝の新春を祝福

皇軍各部隊長へ感謝電を決議

島都の新年交禮會

戰勝の榮光に輝く昭和十三年の新春を迎へて、台北市主催の新年交禮會は朝來の雨も歇んで絶好のお正月日和に惠まれた元旦午前十一時から台北市公會堂大食堂にて開催された、東洋天下に迎ふる皇紀二千五百九十八年の意義深き元旦に聖壽の万歳を寿ぎ皇軍の武運長久を祈る島都台北市の文武官民は定刻小林總督、古莊軍司令官、森岡長官、各部局長、緒方海軍武官、伊東高等法院長、藤田台北州知事、永井台大醫學部長、加藤台拓社長、河村本社社長等英米、和各國領事始め、文武官民千餘名は勇壯なる愛國行進曲の吹奏裡に席に着き、開會の辭に次ぎ、一同樂隊の伴奏で國歌を奉唱続いて宮城を遥拜し、終つて石井市尹登壇新年の辭を述べ、降壇、開宴したが、宴半ばにして石井市尹、再び登壇して、皇軍各部隊長に感謝電報の發送方を諮れば滿場風の如き拍手を以つて之れに賛同、次の如き感謝電報を、寺内北支派遣軍最高指揮官、松井上海派遣軍最高指揮官、長谷川支那方面艦隊司令長官、〇〇艦隊司令長官、上海派遣〇〇部隊長、〇〇航空隊長宛へ打電する事を決議、終つて小林總督の發聲にて一同天皇陛下の万歳を三唱して同十一時四十分散會した



（寫眞は臺北公會堂に於ける新年交禮會）

感謝電報

戰捷の榮光に輝く昭和十三年の新春を迎へ茲に臺北市新年交禮會を開催するに當り滿場一致の總意を以て閣下並に麾下將兵各位の御勳勞を拜謝し併て御武運の長久を祈り上ぐ

臺北市尹　石井龍猪

長蛇・公會堂を包圍

きのふの本社福引

午後四時 盛會裡に終る

正月二日、夜來の雨も名殘りなく晴れて、青空さへ見える、戰勝と發展と更に皇軍武運長久にと、銃後の護りに滑らかな元旦を送つた身も心もすが〳〵しい三十万市民は、新春慶頌恒例による本社の讀者歡迎大福引へ、島都の道は本社に通ずと清掃された露路から、袋小路からさては官舍街から商店街からアスファルトを蹴つて繰出す讀者は定刻十時前すでに蜿蜒長蛇の列をなし、福引場へスクラムを組む賑やかさ、此の所、新年の景氣は本社の福引場から[illegible]ひ、昭和十三年の幸福を弄手に取めんと詰め寄せる讀者の波に十時半早くも係員はモーニングをとつて聲援をあげる始末、南警から應援に繰出した立會警官、交通整理のお巡りさんも微笑み乍らも汗だくの繁劇さ、喜々として順番を待つ讀者の波は色とり〳〵だ「今月は斷然一人前」とばかりに褐色の双頰を希望に輝かせる少年讀者、去年は兄さんと一緒だつたがと嗤つた福袋はそつくり兩親の兄さんへ慰問袋としてと、非常時の[illegible]めたお嬢さん、軍夫をお父さんに持つ公學校の坊ちやん、皆んな今日こそ僕達も、私達も機會均等と鼻が高い、二日の幸運は少年、少女の手にと許り張切つた長蛇の街頭風景は、出盛る十一時半本社工場を二百、四面に取巻いて、公會堂を[illegible]はみ出した讀者は首者前の廣場をジックザックに埋め盡して、果てない、此の内台、高砂族と老幼男女罪のない幸運引あて競爭に島都を挙げて騒ぎ廻した姿こそ明朗台灣の正月風景でなくて何であらう、一万福引場に[illegible]

戰場の様な雜沓、引切りなしに幸運を報ずる鐘の音と係員の張切つた二等！六等！とアナウンスする朗聲と共に十二時前早くも二等の白米（四等俵）が繰出す正月景氣豪華版に、三等、四等が連發ヒットで讀者の手に流れ出る賑景がひつきりなしに續くが、まだ幸福者のさしのべる手を待つ楠二重簞笥、大理石の美術置時計の他、積み上げられた賞の山が悠然と新春の讀者に微笑みかけてゐる

特等は西岡惇子さん

建成小の三年生

かくて午後零時半 本社支配人始め各係員の祝ひの言葉にざわめく賑ひの裡に特等が建成小學校三年生の西岡惇子さんに輝やいた、西岡惇子さんは表町二ノ二三に海産物商を營む西岡秀雄氏の長女で、「お目出たう、よかつたね」と浴せると恥かしさうに、それでも莞んでカメラに入る、やがて社の電話から惇子ちやんの張切つた聲がお母さんに傳へられると、惇子ちやんの叔父さんが駈け付けて「今朝一人で元氣よく出かけましたが全く意外でした、賭つた賞品には何入れるのフランス人形、それとも振袖」惇子ちやんの頭には早くもお母さんを前にして、自分のお部屋に飾つた本社特製の豪華な賞品が瞼に浮んでゐる……

一等は七つのお嬢さん

星尾美那子さん

午後一時半ワツーといふ喚聲と共に一等の美術置時計が龍口町二丁目一七、日進商會勤務の星尾駿東氏に連れられた七歳のお嬢さん、美那子ちやんに當つた

美那子ちやん、好かつたね歸つたらお母さんに如何云ふ、時計お母さんに上げるの

とお目出たうを連發の係員に駿東氏、私は大の御紙愛讀者で、もう三年餘り毎朝御紙に目を通さないと會社に出ませんと流石に一等當籤の喜びを包み切れず、美那子ちやんの手を引いて、羨望の人の波を削けた、賞物を片手に南警前の廣場で超然と行列を退うた哲人讀者もニッコリと懸命の係員に挨拶して、抽籤場に現はれる午後に入つてから四等、五等續出で、抽籤場の景氣は斷然活氣を呈し、高島田から尖端の洋裝、力強よい國防服の青年、と愛讀者の殺到は依然として衰勢さを失はない、かくて新春情緒を飾つた讀者歡迎大福引は午後四時未曾有の盛會裡に其の幕を閉ぢた

本社大福引の盛觀

惇子さん

寫眞上は公會堂を圍む長蛇の列、下右は一等を引當てた星野美那子孃と左は特等の幸運を得た西岡惇子さん

臺灣神社參拜者は 三萬餘、社頭を埋む

戰勝色に彩られた島都

事變下の正月とはいへ戰勝に明けた昭和十三年の春は例年にもまして榮光に輝き瑞氣巷に滿ちて行き交ふ人々の顔も一段と朗かに冴えて居る、大晦日からのドシヤ降りの中もいとはず、皇軍の武運長久と聖壽万歳を祈願する神社參拜の人々は台灣神社を始め、建功神社其他に陸續として溢れ朝來の慈雨もピタリと歇んで非常時正月は戰勝の榮光に輝き滿ちて神社參拜の人々は益々其數を増しさしもの神苑も是等參拜者で眞黒に埋まり事變下のお正月風景を描出した、なほ元日の台灣神社參拜者は三万六千人で昨年の一万二千人に比較すると三倍、ここにも非常時の正月らしさを反映してゐる

手足に傷の谷村君 溪雪中に人事不省

一萬尺の寒さと餓ゑに

高校の高 新生の遭難

（新高駐在所にて一日發岩澤本社特派員）雪の新高登山に遭難せる谷村愛道君の捜査は台中州及び嘉義郡警察官よりなる捜査隊必死の探索により三十一日午前十一時三十分沙里仙溪原頭海拔一万尺の地點で人事不省となり倒れて居るのを發見され直ちに八通關駐在所に收容された、生命に別條なく四、五日療養の後歸北の豫定である遭難状況は既報の如く大滑り附近で結氷の為め足を踏み辷らして顛落したが途中に引掛り手足に負傷を受け元の地點に登る事が出來ない為め山腹を下へ下へと下り沙里仙溪に於て餓と寒さに人事不省に陷つた模様である

職場女性群の正月

交代時間四十分に 精一杯樂しむ正月

床に活花 交換局モシ〳〵孃

非常時 の新春だ、賑やかな正月景氣の裡にも、先づ皇軍と出征將士への感謝といつた落着きと軍國調が街頭と云はず、家庭と云はず、島都に溢れる、此の雰圍氣のセンターポイントに柔かい線とクリーム色の瀟洒な粧ひで近代的な三層建を誇るモシモシの總本山、台北交換局に數多き青春のロマンスと感激を秘そめて、文化の尖端にあはただしく交錯する鋭い神經と神經の囁き合せに屈託なく活躍し、數多も、シネマも忘れて正月を迎へた交換孃の正月を覗くべく、又ジックザックに交錯する交錯な交明の神經を巧みに捌く鮮やかな手並のそれにも似た彼女達だけのお正月の秘めた惱と樂しみを探るべく記者はオーバーの襟を立てながら寒風にゆれる街路と門松が其のスマートさを誇る近代建築と明かなコントラストを見せてゐる交換局の門を潜つた

◇……◇

ここはお嬢さん達の王國である、女護ケ島に一歩を印すれば先づ第一に柔かい布の上靴に[illegible]させられるか、病院の靜しさとは違つて先づ親しみが湧いて來る

二階の休憩室では四十分の交代時間を精一杯樂しむ五十名許りの乙女達によつて、ピンポン、オルガンが

朗らか に正月をかなでてゐる、正面の床の間には彼女達の手入りの[illegible]が何々流と云はせるらしい活花が記者の訪問にウエルカムを呼びかけて呉れる、聞けば彼女達は皆々スポーツも好きでピンポンの腕前も相當なものらしい、與へられた休日には北投、草山から更に遠くにハイクル健康美を[illegible]多くなつて、[illegible]

なすとか

◇……◇

先づお正月の行事はとの質問に、伊坂課長は

別にこれと云つて變つた趣向もありませんが設備が新しくなつたので幾分手がはぶけ、今年の正月は私の方でも今までにない

正月休暇を國民にやつたわけですが、皆朗しいらしい

記者はそこで[illegible]ゐる交換孃に「貴女のお休みに何日ですか、お休みのプランは」とたたみかけると彼女等は[illegible]と顔を見合せて、[illegible]

これは休憩はシネマの組らしい、おやつにポケットからチョコレートの出さうな、ルージエとコムパクトの彼女、何故に台灣そばを…これはお正月で弁當を持つて來ないのと、何處の食堂も仲々出前して呉れないからだらうが、台灣育ちの交換孃の好物としても台灣そばの存在は但し尤たるものであらう

お休み は嬉しいでせうと更に追加すると監督さんがあらかじめ御注意下さつた、心掛の嶄い彼女やつと口を開いて

「ええそれは嬉しいですわ、年末からの樂しみですもの」

と…きつと初夢は休日の樂しみを斷想つた事であらう、ここに働くもののみの味はへる樂しみがあるのだ、彼女達きつとミーちやんハーちやんのシネマへの誘ひに乗じられなかつたお義理を思ふ存分に果すことの出來る休日をぎりぎりまで樂しむことであらう、そこで記者はレシーバーを耳にかけて急がしく交信してゐる監督女史を摑まへて正月の感想を聞いた、監督女史と云つても、まだ青春の情熱に見るからにピチ〳〵したうら若い女性である

「別にお正月だからつて、何もありません、課長さんがよくして下さるし、今年は機械が新式な為に思つたよりも皆多く休暇を戴いてゐますので喜んでゐます」

「働く者のみの誇りとか、樂しみとか、惱みとかいふ様なことは」

「時局がこんなですし、又青年達といふものに比較的健りした考へ方をしてゐますから、不平もありませんし、又私達が怠けては困りますから…元旦の早番等は、皆働き初めだと云つて喜んでゐる位です」

噛んでみると此の中には矢張近代女性の新しい人生觀が新春を[illegible]、職場から誕生してゐるのだ、記者は快よい興奮と共鳴に何か力強い新しいものに、ぶつつかつた喜びを抱いて女護ケ島を辭した（寫眞は休憩室で興ずる交換孃）

本社の新年祝賀會

本社の新年祝賀會は一日輝く國旗の下に午前十時より講堂にて開催、河村社長以下全社員並に從業員參集先づ社長より事變最中の新年に處する心得につき諭す所あり長谷支配人より答辭を述べ、河村社長の發聲にて天皇陛下の万歳を奉唱、次いで台日社の万歳を大々三唱、祝酒を酌み同十時半散會、同日東京の吾社顧問赤石定藏氏より祝電あり、右に次の一首が添へてあつた

目出度しや姑蘇城外の寒山寺
夜半の鐘きく大御代の春

市内防衛團を石井市尹視閲

けふ圓山で

台北市防衛團では市尹の視閲式を三日午前十時から圓山運動場で舉行するが式次第は次の通りで閉式後一同台灣神社に參拜する

開式の辭、閲兵、分列、國旗揭揚、國歌合唱、皇居遥拜、戰病歿者に對する默禱一分間、市尹挨拶、酒肴料下附、聖壽万歳、閉式

けふのラヂオ

朝
【七・三〇】挨拶、ラヂオ體操、音樂（レコード）
【九・三〇】子供の時間（大阪）
【一〇・三〇】新春時詠名句選（東京）

晝
【一一・五九】正午の時報（東京）
【〇・二〇】野球試合實況（臺南の南部中等學校野球大會（第二日）
【一・〇〇】落語「若菜」（東京）
【一・三〇】天津より
【一・四〇】上海より
【一・五〇】俚謡リレー（内地七局朝鮮、臺灣、滿洲）

夜
【六・〇〇】子供の時間（東京）
【七・〇〇】子供の時間（臺北）
【七・三〇】箏曲（東京）
【八・〇〇】琵琶（東京）
【八・三〇】清元（東京）
【八・五〇】歌謠曲（東京と大阪）
【九・三〇】時報（東京）
【九・三二】講演（臺北）年頭の所感―臺北帝國大學總長醫學博士三田定則

定期航空

◇內臺線上り便ダグラス『あたご』號は一日午前六時五十七分臺北發、乘客は池田護、又四郎、柴田稔氏等八名

◇下り便ダグラス『つくば』號は午後四時五十六分臺北着、乘客は八張正次郎、平岡靜翔氏等五名

パラマウント超大作 ゲーリー・クーパー ジョージ・ラフト主演
海の魂

東寶映畫 佐伯秀男 神田千鶴子 共演
美しき鷹
聯合ニュース 四日より大世界館

大都映畫
血煙鳴海街道

全勝キネマ サウンド版
肉彈騎手

忍術薩摩城
聯合ニュース 四日より新世界館

東寶映畫提供 P.C.L. 吉本興行 エノケン總出演
樂園の合唱

富士の男伊達
聯合ニュース 三日より基隆世界館

父眞藏儀狹心症ニテ本日午前二時三十分急死仕候ニ付此段謹告仕候也
追而葬儀ハ明十三年一月八日午後二時竹蓮寺ニ於テ執行致候
昭和十二年十二月二十一日
嗣子 戸波眞
親族代表 川西重光
岩本龜彦
友人 小西勝次郎
本吉次作
總代 松野俊良
菊池三五郎

父陳通儀豫テ病氣療養中之處本日午後九時二十分自宅ニ於テ死去仕リ候ニ付此段生前辱知諸賢ニ御通知申上候
追テ告別式ハ來ル三日午後三時潮州西本願寺ニ於テ佛式執行仕リ候
昭和十三年一月一日
潮州郡潮州街潮州三三
男 陳恒雄
親族總代 何達
張朝輝
黄廷禎
黄宇宙
王炳水
黄偉權
友人總代 [illegible]

父三本佐彌太儀本日午前十時急逝致候ニ付此段辱知各位ニ謹告仕候
追而告別式ハ三日午後三時ヨリ三時三十分迄自宅ニ於テ相營申候
昭和十三年一月二日
嗣子 斌
親族總代 岡林進
友人 瀧野種一
總代 松本晄吉

嘉なかだち
内勤 [illegible]

社員 [illegible]
電話土地建物 [illegible]

謹賀新年
乍略儀本紙上に於て新年の御挨拶申上候時局重大の折柄辱知各位の御健安を祈念致候　匆々敬具
戊寅元旦　於東京　赤石定藏

祝戰勝新年
尚本年も不相變御愛顧の程伏而御願申上候
臺北市榮町一ノ二〇
新高堂書店
電話五二三〇・一番

臺北市馬場町七三番地
アサヒインキ製造元
アサヒスタンプインキ
旭商會
電話三七二七番

臺北市榮町二丁目
靴鞄商 合名會社 **巴商會**
代表社員 久米辛
電話六三三九八番

戰勝の春を迎へ御目出度う存じます本年も相變らず御ヒイキに是非御用命下さいませ大小多少に不拘如何様でも御相談に應じます
戰勝宴會の御用命は
ボタン新館
電話六八五五番

新年宴會 御婚禮披露 其他大小宴會
臺灣御料理
蓬萊閣
臺北市日新町　電話一七〇・四九二番
御定食…御家族連れ少人數の御會食には御氣安く理想的なグリル食堂御利用の程！

明けましてお目出度うございます本年も相變りませず御贔屓の程幾重にも御願致します
◎新年の御宴會其他大小の御宴會は特に勉强御相談に應じますれば倍舊の御用命を……
◎出前は御電話次第迅速にお屆け致します
◎階下の食堂も時代に鑑み凡て大衆本位とし安値を以て御便宜を計りますれば何卒御來店をお願ひ致します
御料理・壽し すき燒・よせ鍋
臺北市大和町二
まねき
電話七〇一一番

齒科
本村齒科醫院
台北市大和町二丁目八番地
電話五三九二番

專門花柳病科
台北市太平町二丁目（大稻埕入口）
周磐石
電話五五三一

大和信用販賣利用組合
組合長 **林朝宗**

臺灣合同鳳梨株式會社西勢工場
工場長 **島田學**

高雄州潮州郡内埔庄番子厝
[illegible]
林明經

高雄州潮州郡内埔庄
出寫專門 **松葉寫眞館**
館主 張[illegible]

高雄州潮州郡内埔庄
永興寫眞館
館主 張錦成

保證責任 林口信用購買利用組合
組合長 [illegible]
外役員一同

基隆市元町
三和金物店
郭水
游再觀
許添契生
電話四三〇五番

正老山 自辨川廣 生熟藥材 高麗參 參茸燕桂 馳名丸散
錦元藥行
臺北市永樂町二丁目九十四番地
電話四〇四七番

祝戰勝新年
[illegible]
カフエー **タカラ**

祝戰勝新年
寫眞版 銅版 コロタイプ版 凸版 石版 オフセット印刷
臺北市京町一丁目
折井寫眞館
電話四七三二番

新年宴會 結婚披露宴 其他御宴會は
設備完全の和洋室大宴會場あり
全島一の大社交場
市公會堂 **食堂**
電話四參四七番

カフエー **モンパリ**
電話[illegible]

割烹 **新喜樂**
電話[illegible]

草山 温泉旅館 御料理
大屯ホテル
電話草山貳番
何卒多少に不拘御利用相願ひ申上ます